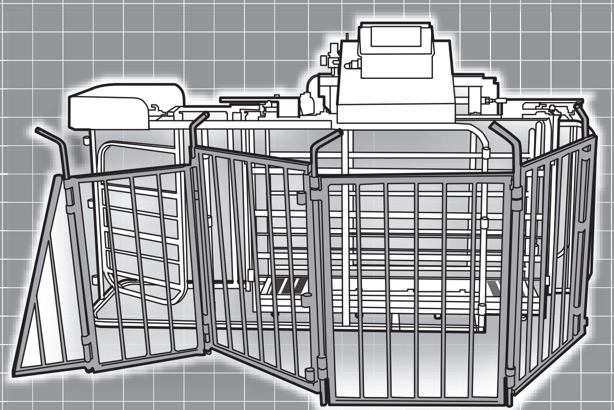
Iwatani Group

（保証書付き）

畜舎用

スーパーソーター

取扱説明書



安全にお使いいただくために

このたびはスーパーソーターをお買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、作業方法を正しく理解した上でお使いください。
お読みになった後は、所定の場所に保管してください。

目　次

20101001-0

重要なお知らせ

■ 使用目的・用途について

スーパーソーター（以下、製品と記す）は、豚が出荷状態かどうかを体重により自動的に選別する装置です。
目的以外の用途には使用しないでください。

■ 取扱上の注意

- この取扱説明書は、製品の安全に関する事項、運転・保守・取り付けの作業方法を説明しています。イワタニ・ケンボロー株式会社（以下当社と記す）は、この取扱説明書記載の指示事項を守らなかったり、製品を改造したり、あるいは作業にあたり、通常必要とされる注意または用心をしないで生じた損害または傷害に対しては一切責任を負いません。
- 製品の操作または定期点検を行う場合は、この取扱説明書に表示されている事項に限らず、事故防止対策に関しては十分な配慮が必要です。
- この取扱説明書は、日本語を母国語とする人を対象に作成しています。日本語を母国語としない人がこの製品を取り扱う場合は、取扱者に対して安全指導を徹底してください。

■ 譲渡について

- この製品を国外へ持ち出した場合、当該国での使用に対し、事故などによる補償などの問題が発生することがあっても、当社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。
- この製品を譲渡（転売）または貸与される場合は、相手の方にこの取扱説明書の内容を十分理解していただき、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
  譲渡（転売）される場合は、必ず譲渡（転売）先を当社へご連絡ください。

■ その他の注意

- この取扱説明書の内容は、製品の改良のため、予告なしに変更する場合があります。
- この製品とこの取扱説明書のイラストとは異なることがあります。また製品の一部は、製品内部の説明を容易にするために省略していることがあります。
- この取扱説明書は版権を有します。この取扱説明書の全体もしくは部分的にも、当社の事前の文書による同意なしに複写、翻訳してはならず、また読み取りのできるいかなる電子装置や機械にも転写しないでください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い求めの代理店にご注文ください。
- さらに詳しい情報を必要としたり、質問があるとき、または内容について不明な点がありましたら、お買い求めの代理店へお問い合わせください。
- USB メモリに保存されたデータはバックアップをとるなどして別に保管してください。万一、保存されたデータが消失または変化したとしても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

安全について

ご使用前に、この取扱説明書をお読みになり製品を正しくお使いください。

警告について

■ 表示の説明

「警告ラベル」およびこの取扱説明書中の「警告文」は、作業時に想定される危険な状況を、以下のカテゴリーで表示される「警告用語」と共に警告しています。
警告文の内容を無視すると、その警告文に付された「警告用語」に応じた事故につながる恐れがあります。極端な場合、死亡事故、製品の重要部品の破損、環境被害につながる恐れもあります。

表示の説明	
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されることを示します。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されることを示します。
お知らせ	大切な事柄や強調したり、有益な情報を提供する文章に使用します。

*1：重傷とは、失明やケガ、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠ は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

図記号の例



一般的な禁止　濡れ手禁止　接触禁止　分解禁止

強制

● は、指示する行為の**強制**（必ずすること）を示します。
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

図記号の例



一般的な強制　電源プラグを抜く　アース線接続

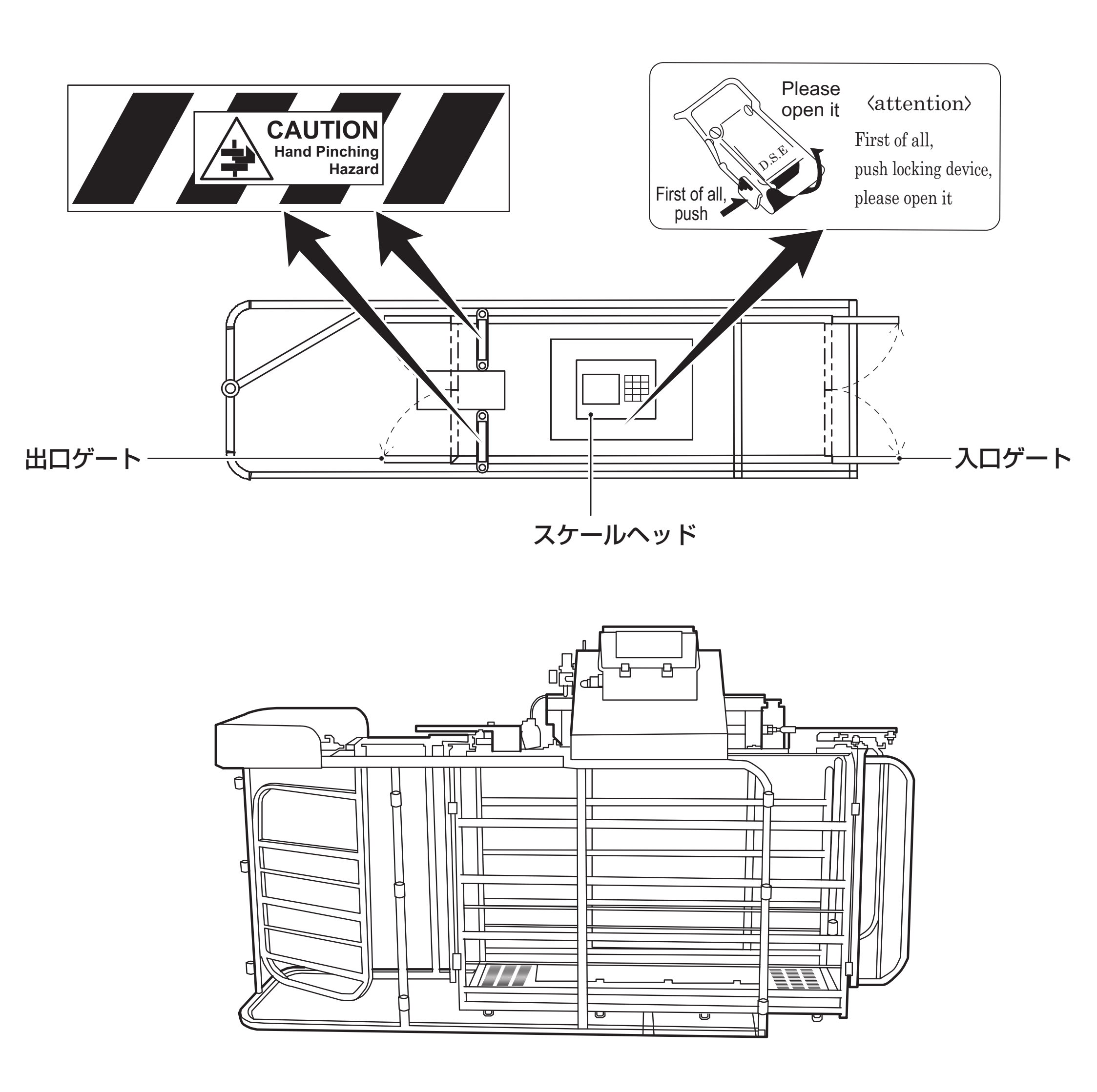
⚠ 警告	
	**仕様変更、改造、分解はしないでください。** ※ 発火したり異常動作して、ケガをすることがあります。
	**雨や水のかかる場所には取り付けないでください。** ※ 人身事故につながる恐れがあります。
 アース線接続	**アース線の接続を必ず行ってください。** ※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
	**保守点検の際は、主電源スイッチ（ブレーカ）を切（OFF）にしてください。** ※ 感電ややけどの原因になります。
	万一、ペインターボトル内の希釈液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。 必ず医師の治療を受けてください。 ※ 失明など障害の原因になります。
	万一、ペインターボトル内の希釈液が皮膚や衣服についたときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。 ※ ケガなどの原因になります。
	主電源スイッチ（ブレーカ）および電源ケーブルを抜いていることを確認してから配線をしてください。 ※ 感電や火災の恐れがあります。
	取り付け、配線工事は専門業者に依頼してください。 ※ お客様にて取り付け工事をされ不備があると、感電や火災の恐れがあります。
	製品を取り付けてから配線をしてください。 ※ 感電、火災の恐れがあります。
	長期間使用しない時は、電源アダプタをコンセントから抜いてください。 ※ 絶縁劣化により、感電や火災の恐れがあります。

⚠ 注意	
⃠	**使用電圧以外には接続しないでください。** ※ 火災、感電の恐れがあります。

お知らせ

- 氷結する場所には取り付けないでください。
- 振動しやすい場所に取り付けないでください。
- 直射日光の当たる場所には取り付けないでください。
- 凹凸がある場所には取り付けないでください。
- 外部からの振動が製品に伝わる場所には取り付けないでください。

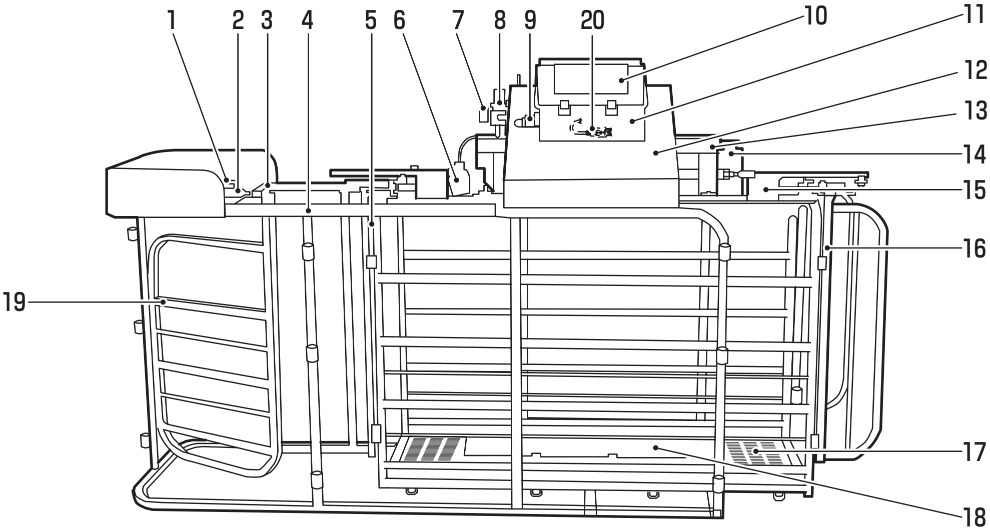
警告ラベルの貼付け位置



製品の概要

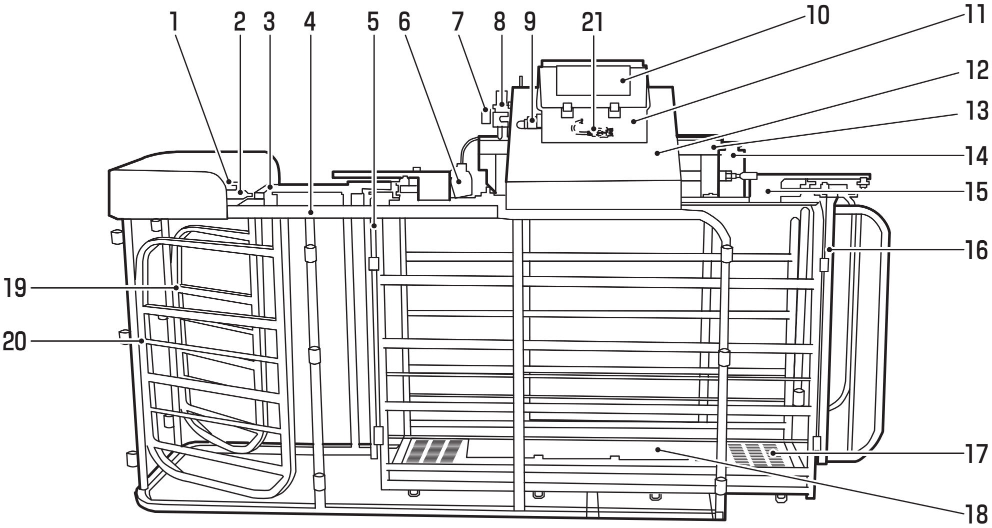
各部のなまえ

■　2-Way ソーター



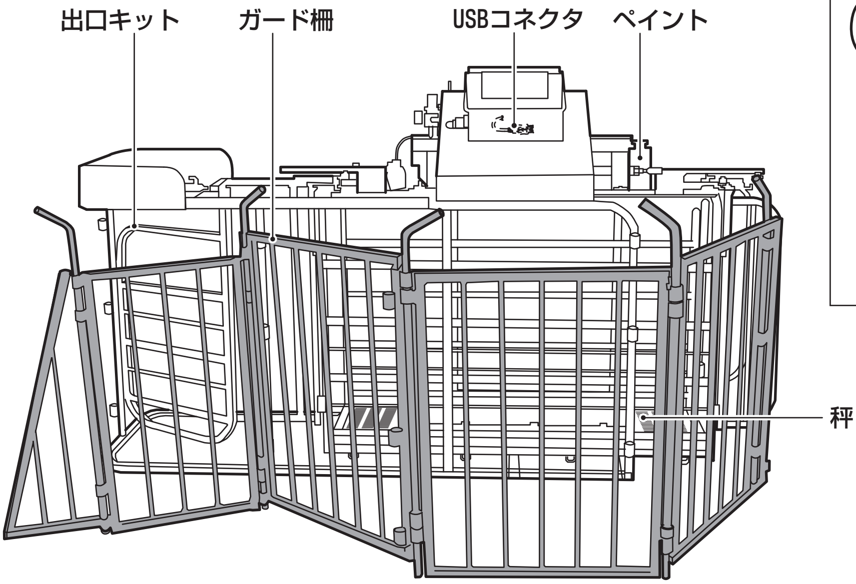
番号	名称	番号	名称
1	90° エアフィッティング	11	コントロールボックス
2	エアシリンダ 8”	12	ボックスサポート
3	ラムサポート	13	ロードセルカバー
4	ホースプロテクター	14	ペインターボトル
5	出口ゲート	15	シールドカバー
6	電子アイ	16	入口ゲート
7	エアゲージ	17	秤（スクリーン床）
8	空気 / 水調整器	18	レイダウンバー
9	エアホース	19	仕分けゲート
10	スケールヘッド	20	USB コネクタ (コントロールボックス内)

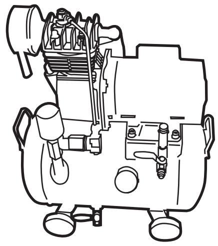
■ 3-Way ソーター



番号	名称	番号	名称
1	90° エアフィッティング	12	ボックスサポート
2	エアシリンダ 8”	13	ロードセルカバー
3	ラムサポート	14	ペインターボトル
4	ホースプロテクター	15	シールドカバー
5	出口ゲート	16	入口ゲート
6	電子アイ	17	秤（スクリーン床）
7	エアゲージ	18	レイダウンバー
8	空気 / 水調整器	19	右仕分けゲート
9	エアホース	20	左仕分けゲート
10	スケールヘッド	21	USB コネクタ (コントロールボックス内)
11	コントロールボックス		

仕様





名 称	仕 様	数 量
製品本体	ソーター柵（ステンレス製）、コントローラ	一式
出口キット	一方通行ゲート	2 枚
	パネル（432mm × 762mm）	2 個
ガード柵	ステンレス製（610mm × 813mm）	6 枚
コンプレッサー	型式 DS-104、単相 100V、0.4kW	1 台
	エアホース 内径 8mm（外径 10mm）、長さ 20m	1 本
	電子トラップ	1 台
ペイント	赤、希釈液、0.5L	1 本
製品に含まれない資材	柵用一方通行ゲート	別途

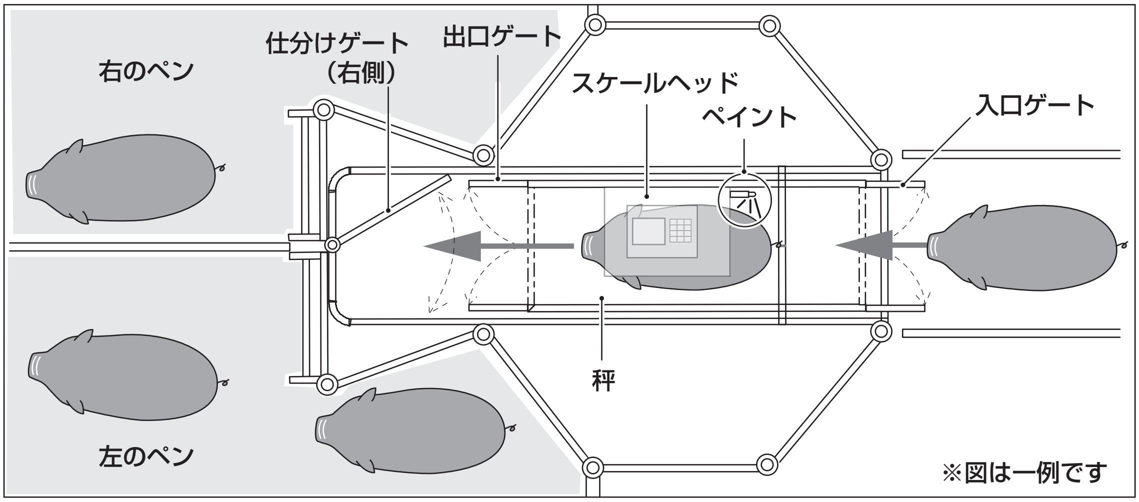
■ 電源および周波数

項目	数値
入力電源	AC100V ± 20 V
周波数	50 Hz ／ 60 Hz

動作概要

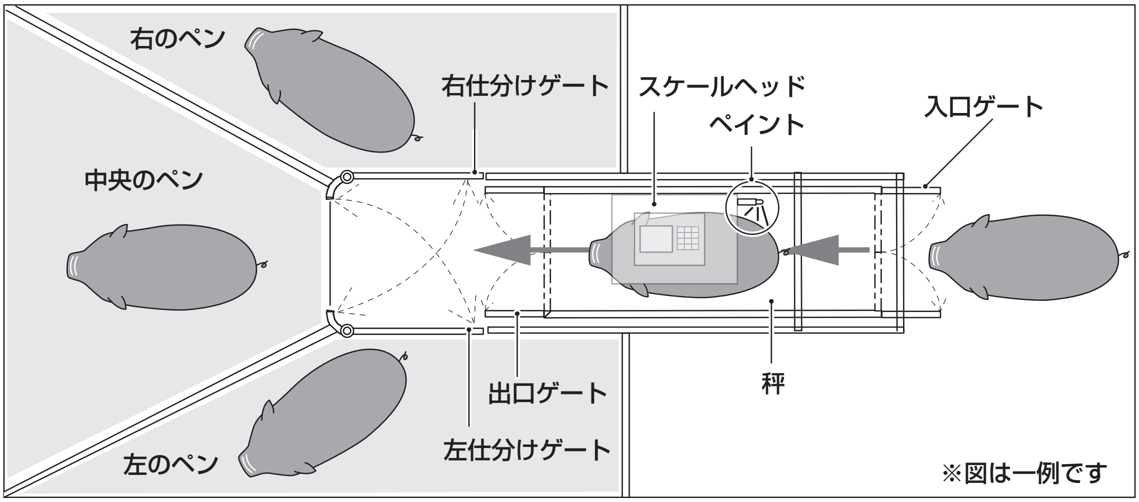
■　2-Way ソーターの場合

2-Way ソーターは、豚を 2 箇所のペン（仕分け部屋）に仕分けることができます。
来週出荷の豚には、ペイントをして区別を行います。（工場出荷時の設定の場合）



■　3-Way ソーターの場合

3-Way ソーターは、豚を 3 箇所のペン（仕分け部屋）に仕分けることができます。
3-Way ソーターには、2 つの仕分けゲートがあります。3-Way ソーターの初期設定方向は、右方向です。
出荷体重に満たない豚には、ペイントをして区別を行います。（工場出荷時の設定の場合）



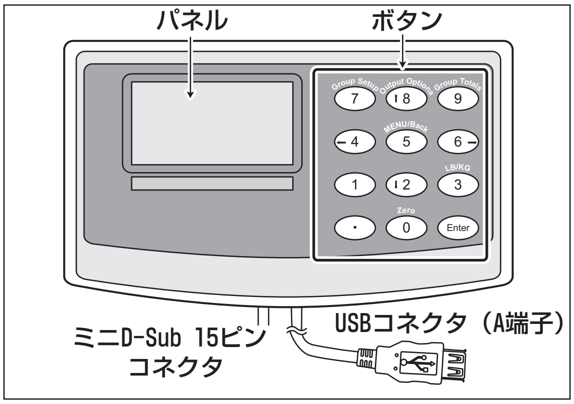
機能設定のしかた

■ メニューについて

製品には、以下に示す 3 つのメニューがあります。

メニュー	機 能
Group Setup	体重グループを設定するメニューです。 このメニューでは、出荷に応じた体重グループを設定できます。 また、ゲートの開閉時間、ペイントスプレー時間、スリープタイマー、体重リセットなどが設定できます。
Output Options	各グループをどのように仕分け / ペイントするかを設定するメニューです。
Group Totals	秤で集められたデータ（計量回数の合計、平均体重、グループごとの計量回数、グループの平均体重など）を表示するメニューです。

■ スケールヘッドについて



スケールヘッドには、12 個のボタンおよびパネルがあります。

お知らせ

- 計量した情報を USB メモリに保存するため、USB コネクタが装備されています。

ボタンについて

表示	機能	表示	機能
.	・小数点	4	・カーソルを左に移動 ・数字の 4
0	・体重を 0（ゼロ）に設定 ・数字の 0（ゼロ）	5	・取り消し ・Output Options メニューの終了（MENU/Back） ・数字の 5 ・電源の ON/OFF
Enter	・数値変更 ・確定	6	・カーソルを右に移動 ・数字の 6
1	・数字の 1	7	・Group Setup 入力メニュー ・数字の 7
2	・カーソルを下に移動 ・数字の 2	8	・Output Options 入力メニュー ・カーソルを上に移動 ・数字の 8
3	・単位の変更（LB/KG） ・数字の 3	9	・Group Totals 入力メニュー ・数字の 9

設定前の準備

- 製品の組み立て、結線や配線が正しく施工されているか確認してください。
- 各電線に傷や断線がないか確認してください。
- 電源ケーブルが接続されているか確認します。製品を使用しない場合は、電源ケーブルを抜いてください。

Group Setup メニュー

Group Setup メニューでは、体重、仕分け制限、各種遅延設定を行います。
通常は、下表の 4 つの体重グループを使用します。
このグループ分けにより、豚がいつ出荷できるかがわかります。
また、出荷体重に満たない豚が秤に２頭乗り、出荷体重より重くなる場合には、出荷用のペン（仕分け部屋）に行かないように設定できます。

体重グループ	説 明
1	出荷体重に満たない豚（Light Pigs）
2	来週出荷（Ship Next Week）
3	出荷体重（Market Weight）
4	出荷体重に満たない豚が秤に２頭乗っています（Two Light Pigs on Scale）
5	工場出荷時は未設定
6	工場出荷時は未設定

■ Group Setup メニューの項目

Group Setup					[kg]
G	A	M	Low	High	Max
1	✓		13.5	50.0	0
2	✓		50.0	80.0	0
3	✓		80.0	100.0	0
4	✓		100.0	115.0	0
5	✓		115.0	120.0	0
6	✓		120.0	227.0	0

Group Setup メニューには、以下の項目があります。

項 目	説 明
G	体重グループ 1 ～ 6 です。
A	体重グループを仕分け / ペイントするかどうかを決定します。 仕分け / ペイントするグループにチェックマーク（✓）を付けます。
M	体重グループの最大仕分け制限を設定するかどうかを決定します。 設定するグループにチェックマーク（✓）を付けます。
Low、High	体重グループの体重範囲を決定します。 Low を変更すると、前体重グループの High に自動的に反映されます。
MAX	体重グループの最大仕分け制限頭数を入力します。

■ 工場出荷時の設定

Group Setup					[kg]
G	A	M	Low	High	Max
1	✓		13.5	90.5	0
2	✓		90.5	113.5	0
3	✓		113.5	127.0	0
4	✓		127.0	227.0	0
5			0.0	0.0	0
6			0.0	0.0	0

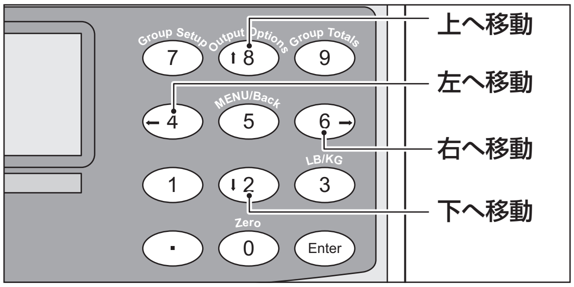
工場出荷時は、左図の設定がされています。
工場出荷時は、出荷体重（体重グループ 3）を 113.5kg ～ 127kg（250lb ～ 280lb）で設定しています。

- 出荷体重を変更したい場合は、体重グループ3の Low と体重グループ4の Low を変更してください。
- 体重グループ5と体重グループ6を利用したい場合は、A にチェックマーク（✓）を付け、Low と High に体重を入力してください。

お知らせ

- 一番重い体重グループは、出荷体重に満たない豚が秤に2頭乗った場合を想定しています。
- 一番重い体重グループの Low には前のグループの High を入力し、High には Low の2倍の数値を入力してください。これにより出荷体重に満たない豚が 2 頭乗った場合に、出荷用のペン（仕分け部屋）に行かないようになります。

■ Group Setup メニューの設定



お知らせ

- カーソルの移動は、スケールヘッドの「2」、「4」、「6」、「8」のボタンを押して行ってください。
- チェックマーク（✓）を付ける、または外すには、「Enter」のボタンを押してください。
- 単位（lb と kg）を切り換えるには、「3」のボタンを押してください。

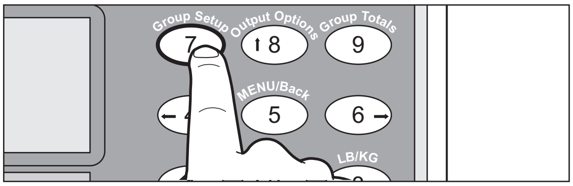
Group Setup メニューの設定範囲

下表を確認してから設定を行ってください。

項 目	説 明
HGate Delay	● 工場出荷時の設定は、0.3 秒です。 仕分けゲートが移動し、出口ゲートが開くまでの遅延時間です。 0.1 秒～ 2.0 秒の間で設定が可能です。
TGate Delay	● 工場出荷時の設定は、0.3 秒です。 入口ゲートが閉じ、計量を始めるまでの待ち時間です。 これにより、計量を始める前に豚が完全に秤の上に乗るようにします。 0.1 秒～ 2.0 秒の間で設定が可能です。
Spray Time	● 工場出荷時の設定は、0.4 秒です。 ペイントがスプレーされる時間です。 0.1 秒～ 2.0 秒の間で設定が可能です。
Sleep Timer	● 工場出荷時の設定は、0 分です。 計量の後、豚が秤に留まる最大時間です。 豚が秤の上に留まると、タイマーが切れ、ソートゲートは初期設定に戻ります。 また、出口ゲートは開いたままで、入口ゲートが開きます。 そして、次の豚が秤に入り、秤に留まっている豚を追い出します。 両方の豚が出た後、出口デートが閉まり、秤は次の計量の準備に入ります。 1 分～ 7 分の間で設定が可能です。
Reset Weight	● 工場出荷時の設定は、13.5 kg（30 lb）です。 秤をリセットする体重です。 軽い豚には低く設定（4.5 kg（10 lb）以下にはしない）し、重い豚には高く設定（13.5 kg（30 lb））します。 この体重設定により、出口ゲートが閉まる前に、豚が秤の中央から少なくとも 90 cm（3 フィート）離れています。 4.5 kg ～ 22.5 kg（10 lb ～ 50 lb）の間で設定が可能です。
Tag Time	電子アイが、電子タグを読み始めるまでの待ち時間です。 お知らせ ● 電子タグ読み取り器が付いていない場合は、この設定を変更しないでください。

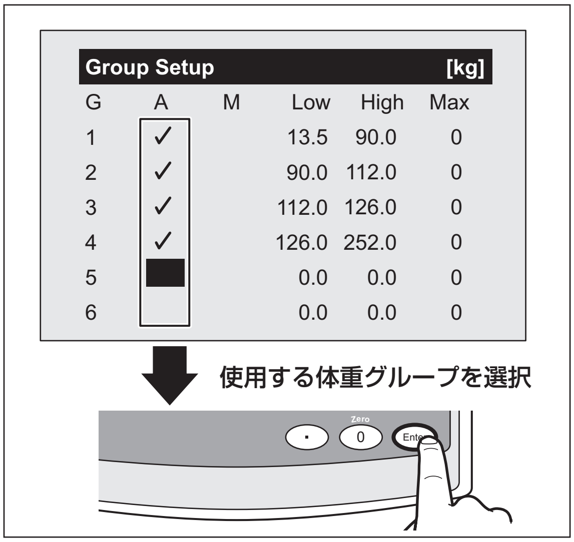
設定方法

以下の手順に従って、使用する体重グループおよび各種遅延設定などを行ってください。



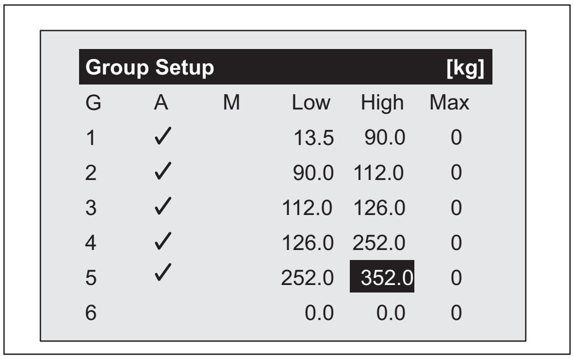
1 スケールヘッドの「7」のボタンを押します。

⇒ Group Setup メニューが表示されます。



2 カーソルを移動して使用する体重グループを選択して、「Enter」のボタンを押します。

⇒ 使用する体重グループにチェックマーク（✓）が付きます。

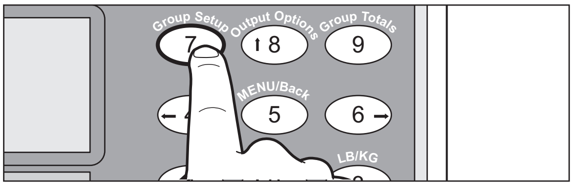


⇒ Low の体重グループに前の体重グループの High の体重が自動的に反映されます。

3 スケールヘッドのボタンで High の数値を入力します。

お知らせ

- 左図の入力値は、一例です。使用状況に合わせて数値を変更してください。

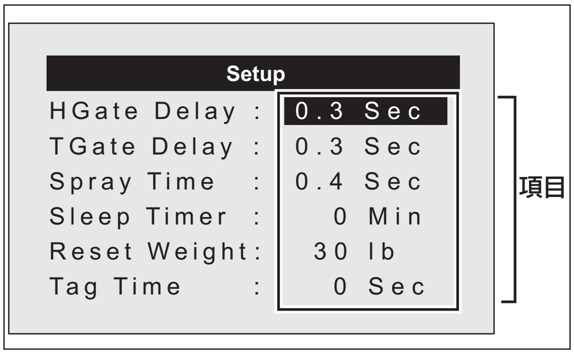


4 Group Setup メニューが表示された状態で、スケールヘッドの「7」のボタンを押します。

⇒ Setup メニューが表示されます。

お知らせ

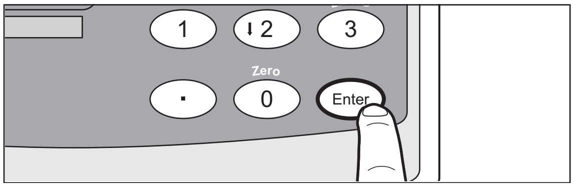
- Setup メニューの項目（詳細）は「Group Setup メニューの設定範囲」（13ページ）を参照してください。



5 カーソルを移動して、変更する項目を選択します。

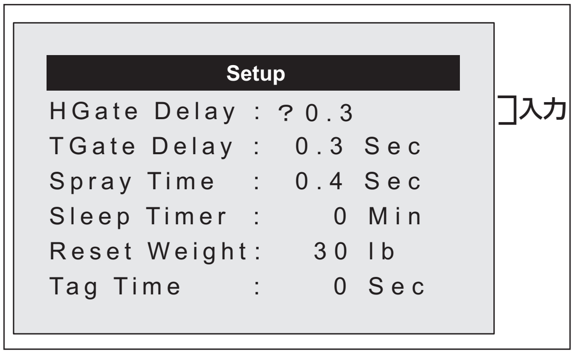
お知らせ

- 選択された項目の文字が白黒反転をします。

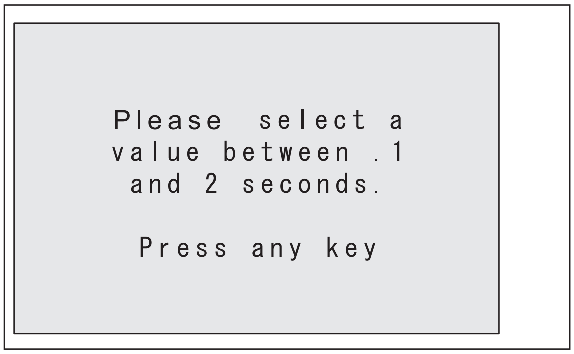


6 変更する項目を選択後、「Enter」のボタンを押します。

⇒ " ? " が表示されます。

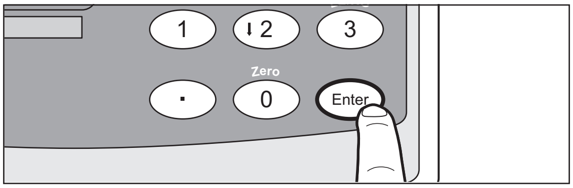


7 スケールヘッドのボタンで数値を入力します。



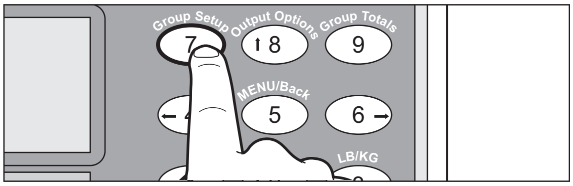
お知らせ

- 「Group Setup メニューの設定範囲」（13 ページ）以外の数値を入力した場合、左図の状態になります。
  再度、「Enter」のボタンを押し、正しい数値を入力してください。



8 数値入力後、「Enter」のボタンを押します。

⇒ 入力が確定します。



9 スケールヘッドの「7」のボタンを押します。

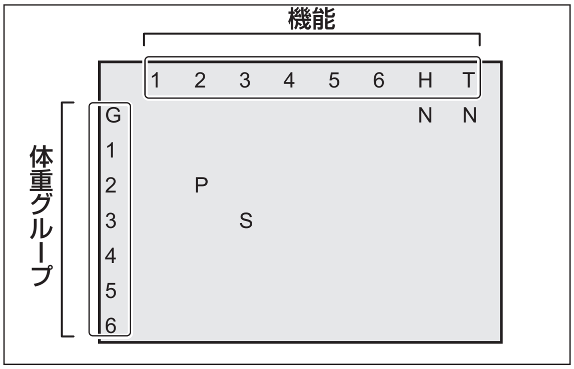
⇒ ”Saving...”が表示されます。

⇒ 計量画面に戻ります。

Output Options メニュー

このメニューでは、各体重グループの仕分け / ペイントを設定することができます。

■ Output Options メニューの項目



Output Options メニューの機能は、下表のように変更できます。
使用状況に応じて設定を変更してください。

お知らせ

- 左図は、2-Way ソータの場合を示しています。

機能

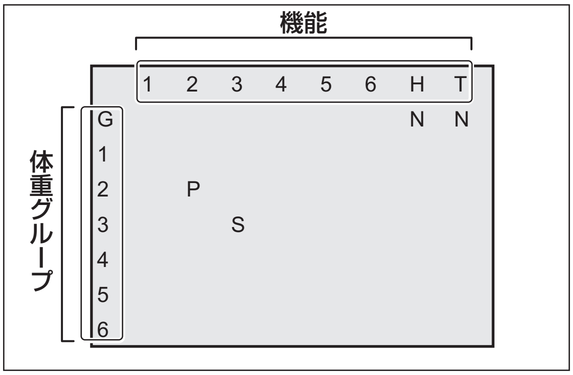
機能	2-Way ソーター	3-Way ソーター
1	ペイント 1（オプション）	ペイント 1（オプション）
2	ペイント 2	ペイント 2
3	仕分けゲート	右仕分けゲート
4	なし	左仕分けゲート
5	予備	予備
6	予備	予備
H	出口ゲート	出口ゲート
T	入口ゲート	入口ゲート

体重グループ

体重グループ	説明
G	ゲート
1	出荷体重に満たない豚（Light Pigs）
2	来週出荷（Ship Next Week）
3	出荷体重（Market Weight）
4	出荷体重に満たない豚が秤に 2 頭乗っています（Two Light Pigs on Scale）
5	工場出荷時は未設定
6	工場出荷時は未設定

■　工場出荷時の設定

2-Way ソーターの場合



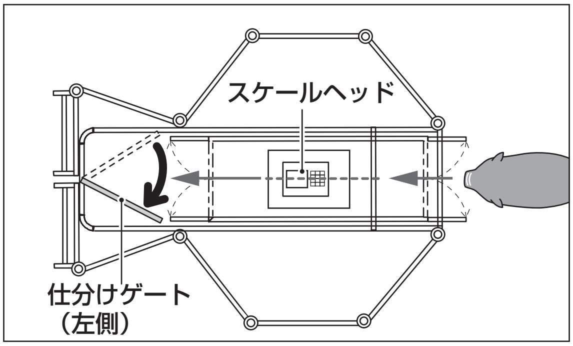
工場出荷時には、左図のように設定をしています。設定を変更する場合は「■仕分けゲートの初期設定方向の変更 _2-Way ソーターの場合」（24 ページ）を参照してください。

（1）体重グループ 2（来週出荷）に "P"（ペイント）をするように設定しています。

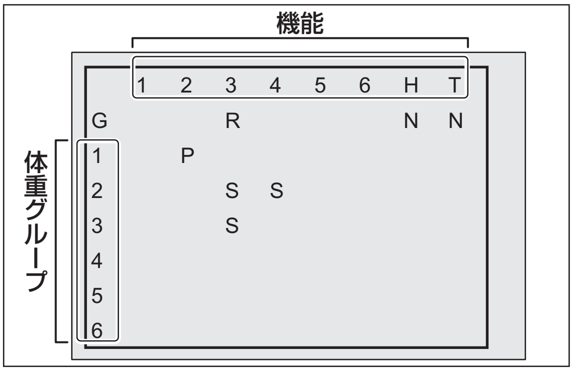
（2）体重グループ 3（出荷体重）に "S"（仕分け）をするように設定しています。

お知らせ

- "P"（ペイント）と "S"（仕分け）は、どの体重グループにも設定できます。
- 体重グループ 1（軽い豚 1 頭）と体重グループ 4（軽い豚 2 頭）は、豚 1 頭あたりが同じ体重範囲です。出荷体重に満たない豚のため、設定をする必要はありません。
- 仕分けゲートの初期設定方向は右側にきています。
  「体重グループ G」の横列「機能 3」の下に "R" を入力すると仕分けゲートが左側にきます。



3-Way ソーターの場合



工場出荷時には、左図のように設定をしています。設定を変更する場合は「■仕分けゲートの初期設定方向の変更 _3-Way ソーターの場合」(26 ページ) を参照してください。

(1) 体重グループ 1(出荷体重に満たない豚)に "P"(ペイント)をするように設定しています。

(2) 体重グループ 2(来週出荷)を "S"(左方向に仕分け)をするように設定しています。

お知らせ

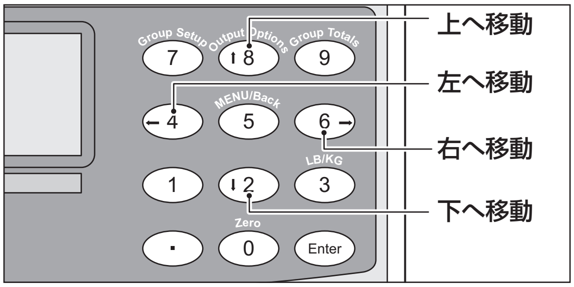
- "R" の設定については、「■仕分けゲートの初期設定方向の変更 _3-Way ソーターの場合」(26 ページ) を参照してください。

(3) 体重グループ 3 を "S"(中央に仕分け)をするように設定しています。

お知らせ

- "P"(ペイント)と "S"(仕分け)は、どの体重グループにも設定できます。
- 体重グループ 1(軽い豚 1 頭)と体重グループ 4(軽い豚 2 頭)は、豚 1 頭あたりが同じ体重範囲です。出荷体重に満たない豚のため、設定をする必要はありません。

■ Output Options メニューの設定

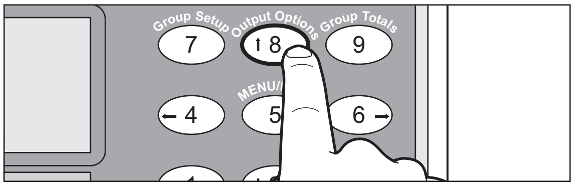


(お知らせ)

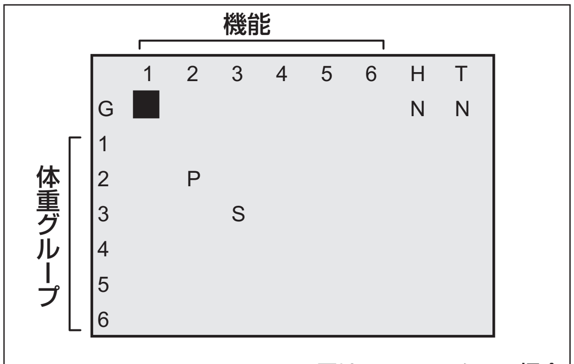
- カーソルの移動は、スケールヘッドの「2」、「4」、「6」、「8」のボタンを押して行ってください。
- "P"（ペイント）と "S"（仕分け）の入力は、「Enter」のボタンを押して行います。どの体重グループにも設定できます。

設定変更について

Output Options メニューの設定を変更する場合は、以下の手順に従って操作を行ってください。



1 スケールヘッドの「8」のボタンを押します。



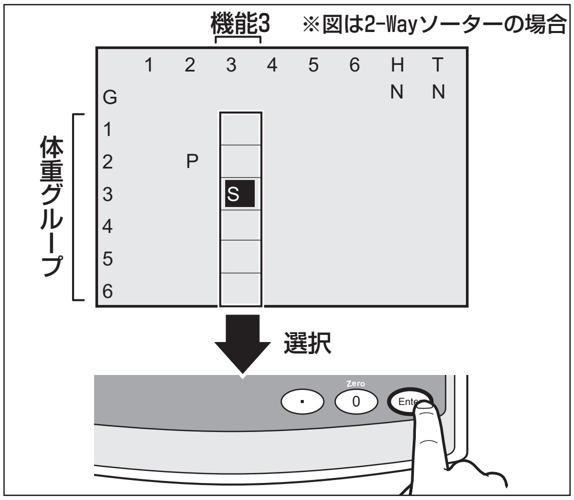
※図は2-Wayソーターの場合

⇒ Output Options メニューが表示されます。

2 仕分け設定を変更する場合は以下の操作を行います。

(お知らせ)

- 「体重グループ 1 ～ 6」の横列の欄にカーソルを移動して、「Enter」のボタンを押します。
  「Enter」のボタンを押すごとに、
  "S" → "P" → "　" → "S" → "P" → "　"・・・
  を繰り返し表示します。



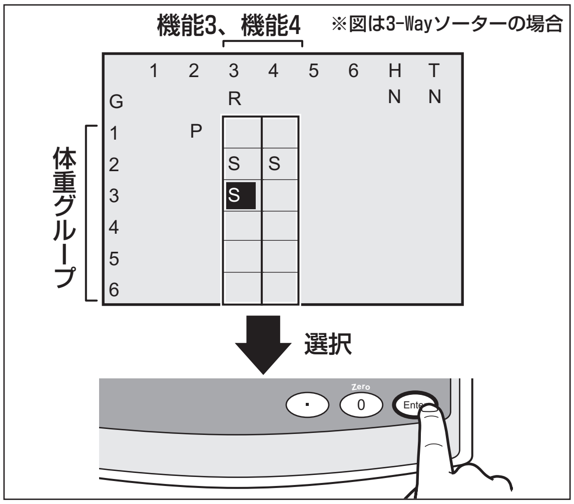
＜ 2-Way ソーターの場合＞

(1)「体重グループ 1 ～ 6」の横列「機能 3」のいずれか欄にカーソルを移動します。

(2) 仕分け設定をする欄を選択後、「Enter」のボタンを押し、"S" を選択します。

お知らせ

- 初期設定方向を変更する場合は、「体重グループ G」の横列「機能３」の下に "R" を入力してください。変更方法は「■仕分けゲートの初期設定方向の変更 _2-Way ソーターの場合」（24 ページ）を参照してください。



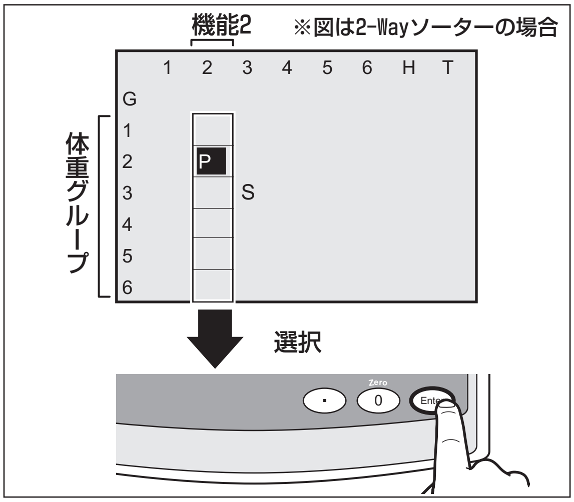
＜ 3-Way ソーターの場合＞

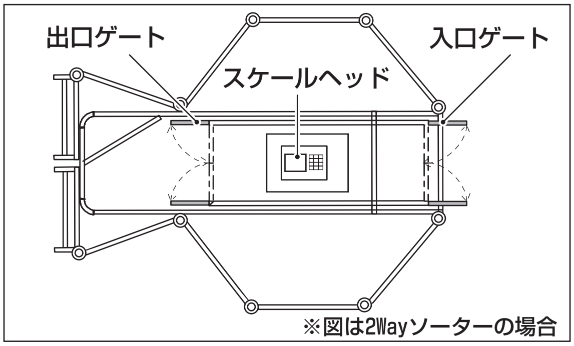
(1)「体重グループ 1 ～ 6」の横列「機能 3」または「機能 4」のいずれかの欄にカーソルを移動します。

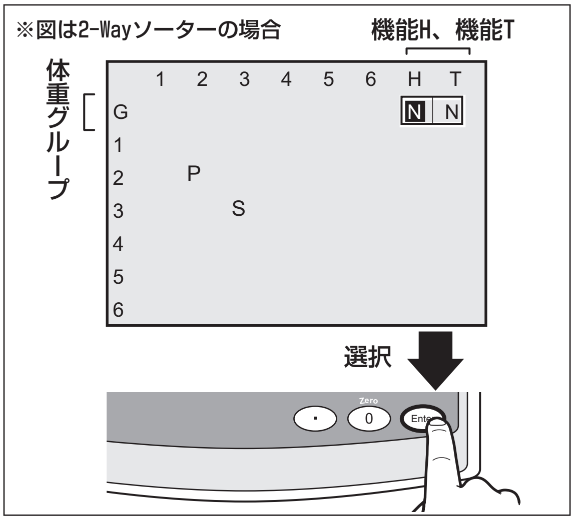
(2) 仕分け設定をする欄を選択後、「Enter」のボタンを押し、"S" を選択します。

お知らせ

- 初期設定方向を変更する場合は、「体重グループの G」の横列「機能３」の下に "R" を入力してください。
  変更方法は、「■仕分けゲートの初期設定方向の変更 _3-Way ソーターの場合」（26 ページ）を参照してください。







3 ペイント設定を変更する場合は以下の操作を行います。

(1)「体重グループ 1 ～ 6」の横列「機能 2」のいずれか欄にカーソルを移動します。

(2) ペイント設定をする欄を選択後、「Enter」のボタンを押し、"P" を選択します。

お知らせ

- オプションを付けている場合は、横列「機能 1」を選択することができます。

4 出口ゲート、入口ゲートの開閉を設定する場合は、以下の操作を行います。

お知らせ

- 項目Hが出口ゲート、項目Tが入口ゲートの設定です。
- 「Enter」のボタンを押すごとに、"N" → "O" → "C" →・・・を繰り返し表示します。

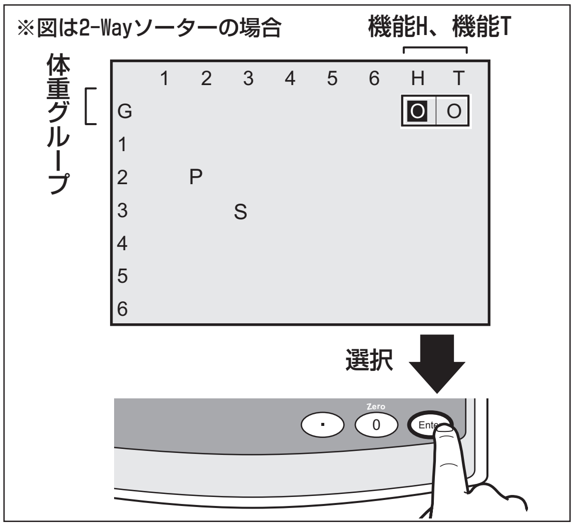
<通常運転の場合>

(1)「体重グループG」の横列「機能 H」また「機能 T」の欄に、カーソルを移動します。

(2)「Enter」のボタンを押し、"N"（通常）を選択します。

⇒ 設定通りに出口ゲート、入口ゲートが開閉します。

<オープン（開いた状態）にする場合>

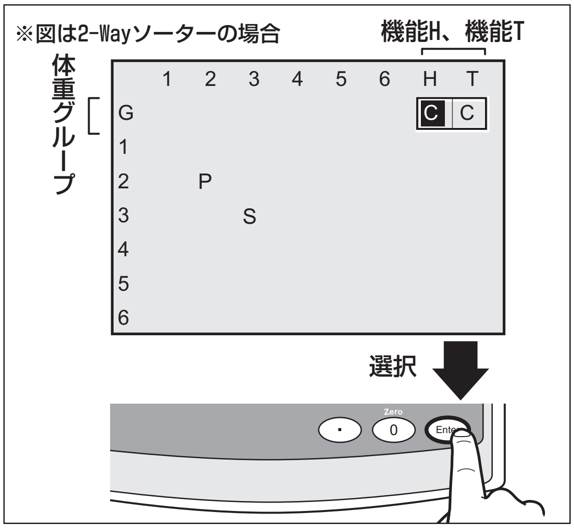


(1)「体重グループG」の横列「機能 H」または「機能 T」の欄に、カーソルを移動します。

(2)「Enter」のボタンを押し、"O"（開く）を選択します。

⇒ 出口ゲート、入口ゲートが開いたままの状態になります。

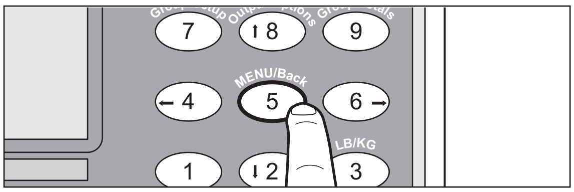
<クローズ（閉じた状態）にする場合>



(1)「体重グループG」の横列「機能 H」または「機能 T」の欄に、カーソルを移動します。

(2)「Enter」のボタンを押し、"C"（閉じる）を選択します。

⇒ 出口ゲート、入口ゲートが閉じたままの状態になります。

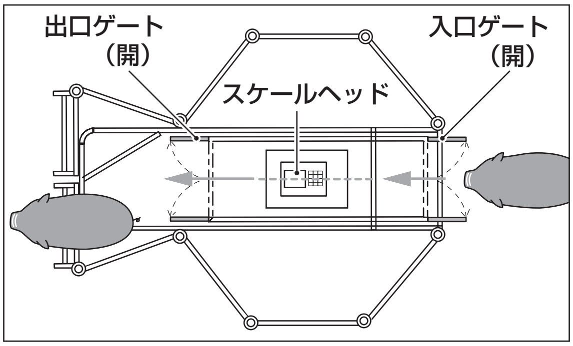


5 **スケールヘッドの「5」のボタンを押します。**

⇒ ”Saving...”が表示されます。

⇒ 計量画面に戻ります。

■ 訓練モード



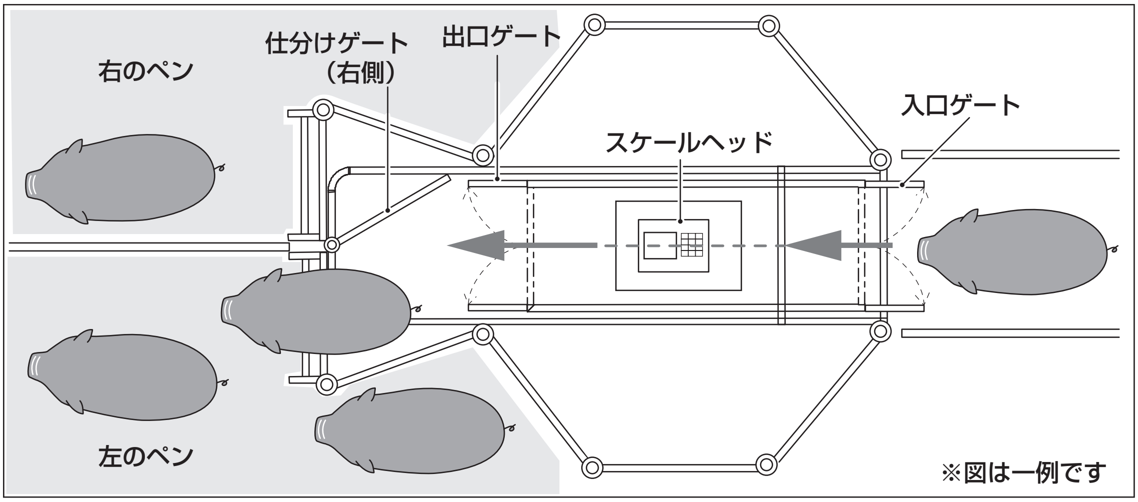
訓練モードは、豚を秤に慣れさせる場合に使用してください。
「体重グループ G」の横列「機能 H」と「機能 T」の欄に、"0"（開く）を入力すると、出口ゲートと入口ゲートが開いたままの状態になります。

お知らせ

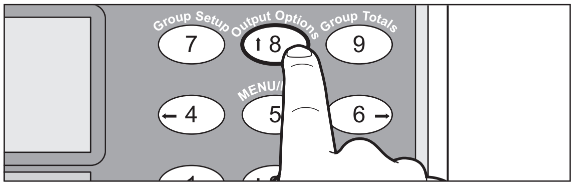
- ゲートの設定方法は、「■ Output Options メニューの設定」（20 ページ）を参照してください。

■ 仕分けゲートの初期設定方向の変更

2-Way ソーターの場合

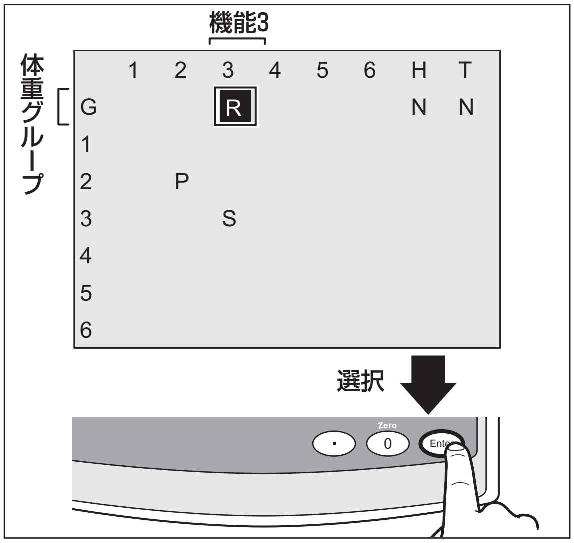


2-Way ソーターの仕分けゲートの初期設定方向は右側です。
初期設定方向とは、出荷体重に満たない豚を出す側のことです。
仕分け方向を変更する場合は、以下の手順に従って設定してください。



1 スケールヘッドの「8」のボタンを押します。

⇒ Output Options メニューが表示されます。

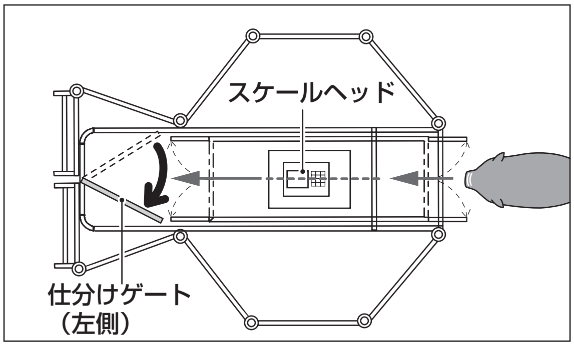


2 「体重グループ G」の横列「機能 3」の欄にカーソルを移動します。

3 「Enter」のボタンを押して、"R" を選択します。

お知らせ

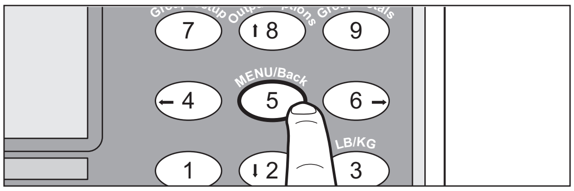
- 「Enter」のボタンを押すごとに、"R" → "　" → "R" → "　" ・・・を繰り返し表示します。



⇒ 仕分けゲートが左側になります。

お知らせ

- 仕分けゲートを右方向のままにする場合は、もう一度「Enter」のボタンを押して、"R" を解除してください。

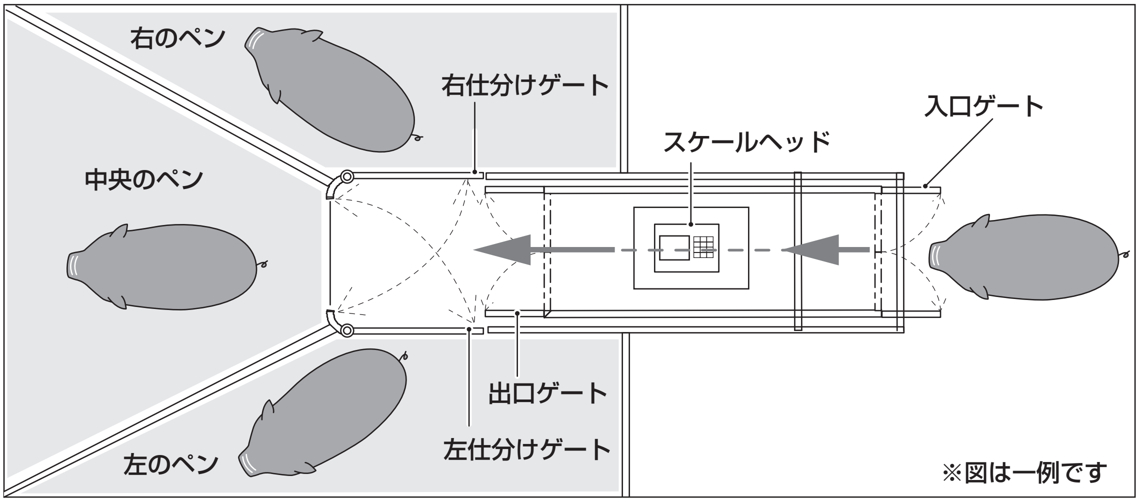


3 スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

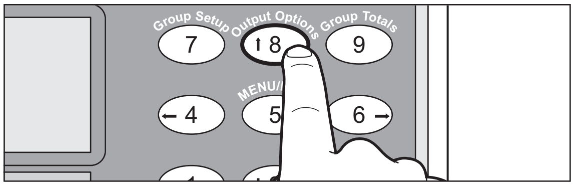
⇒ ” Saving...” が表示されます。

⇒ 計量画面に戻ります。

3-Way ソーターの場合



3-Way ソーターには、2 つの仕分けゲート（右・左仕分けゲート）があります。
3-Way ソーターの初期設定方向は、右側（右仕分けゲート）です。
Output Options メニューの横列「機能 3」で右仕分けゲート、横列「機能 4」で左仕分けゲートを制御しています。
仕分けゲートの初期設定方向を変更する場合は、以下の手順に従って設定してください。



1 **スケールヘッドの「8」のボタンを押します。**

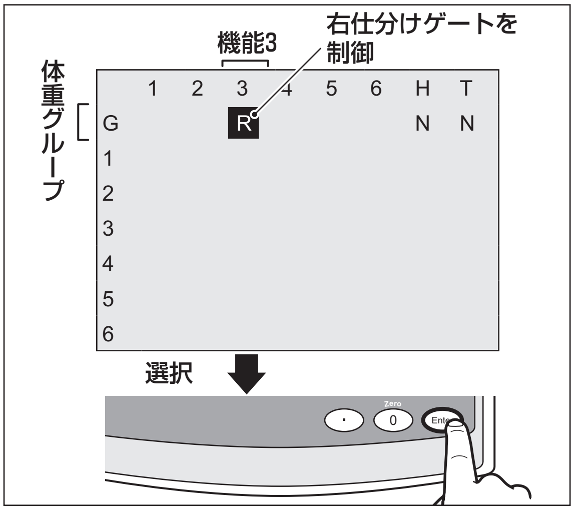
⇒ Output Options メニューが表示されます。

2 **以下の設定を行います。**

お知らせ

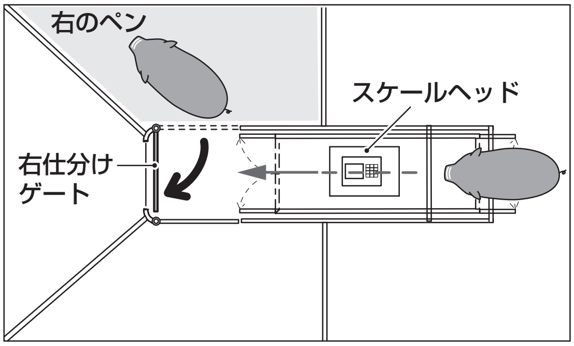
- 図は "P"（ペイント）と "S"（仕分け）の設定を解除した場合を表示しています。
- 工場出荷時（初期設定方向）は、「体重グループG」の横列「機能 3」の欄に "R" が入力されています。

<右のペンに豚を移動させる場合>



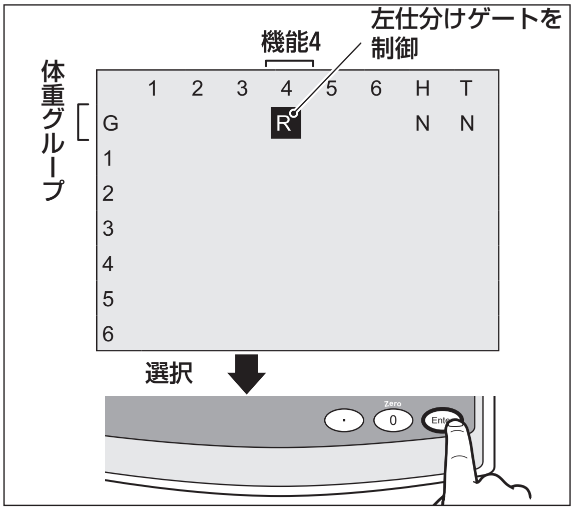
(1)「体重グループG」の横列「機能 3」の欄に、カーソルを移動します。

(2)「Enter」のボタンを押し、"R" を選択します。



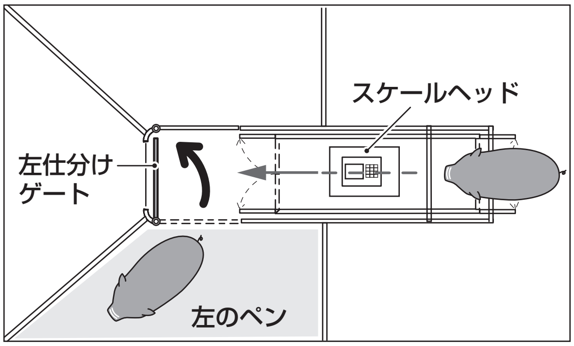
⇒ 右仕分けゲートが開くようになります。

<左のペンに豚を移動させる場合>

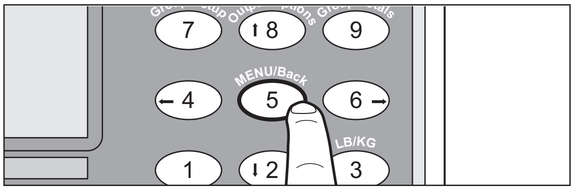


(1)「体重グループG」の横列「機能 4」の欄に、カーソルを移動します。

(2)「Enter」のボタンを押し、"R" を選択します。



⇒ 左仕分けゲートが開くようになります。



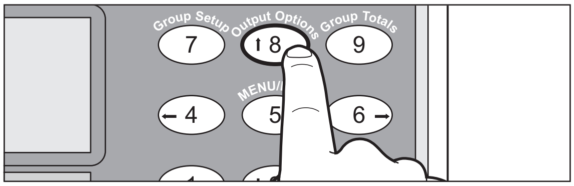
3 設定終了後は、スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

⇒ ” Saving...” が表示されます。

⇒ 計量画面に戻ります。

■ 3-Way ソーターの使いかたについて

体重グループ 1 を左、体重グループ 2 を中央、体重グループ 3 を右に仕分ける場合は、以下の手順に従って、各グループの仕分け方向を設定してください。



1 スケールヘッドの「8」のボタンを押します。

⇒ Output Options メニューが表示されます。

例）

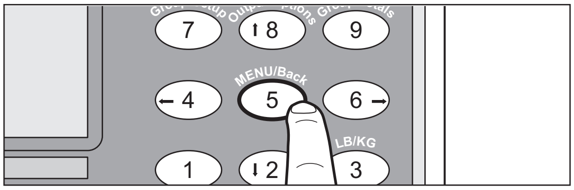
	1	2	3	4	5	6	H	T
G				R			N	N
1								
2				S				
3			S	S				
4								
5								
6								

2 下表を参考に左図のように "P"（ペイント）と "S"（仕分け）、"R" の設定をします。

仕分け方向	説 明
初期設定方向	入力しない
中央	初期設定方向に設定した列（体重グループ G 行のに "R" を入力した列）に "S" を入力
初期設定の反対方向	機能 3 と機能 4 の両方の列に "S" を入力

お知らせ

- 設定方法の詳細は、「■ Output Options メニューの設定」（20 ページ）を参照してください。



3 スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

⇒ 計量画面に戻ります。

Group Totals メニュー

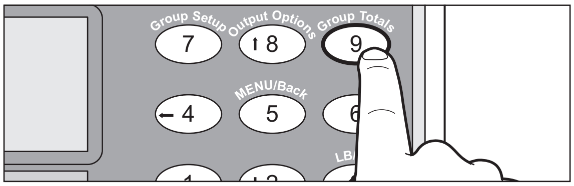
このメニューでは、計量して収集されたデータを表示します。

お知らせ

- 豚が計量される度に更新され、電源を切っても記憶されます。

■ Group Totals メニューの確認

以下の手順に従って、Group Totals メニューを確認してください。



1 スケールヘッドの「9」のボタンを押します。

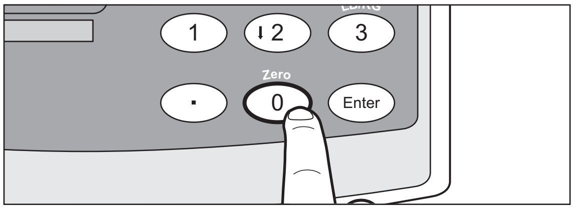
Rdgs:	31192	Avg:	70.4
Grp	Count	Average	
1	860	61.0	
2	193	83.0	
3	108	117.0	
4	30	122.5	
5	1	136.0	
6	0	0.0	

⇒ Group Totals メニューが表示されます。

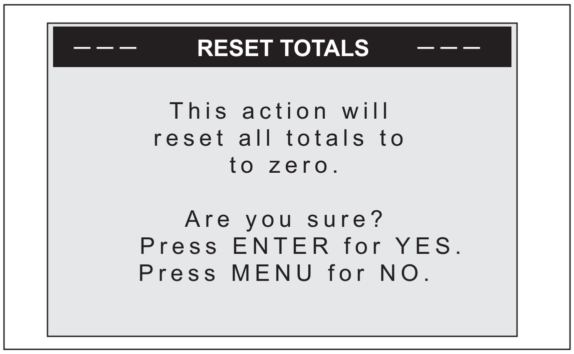
お知らせ

- Count の欄には、グループごとの計量回数が表示されます。
豚は 1 日に数回、秤を通過するため、豚の頭数を表すものではありません。

データをクリアする場合



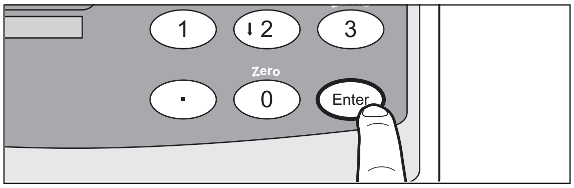
1 データをクリアする場合は、スケールヘッドの「0」のボタンを押します。



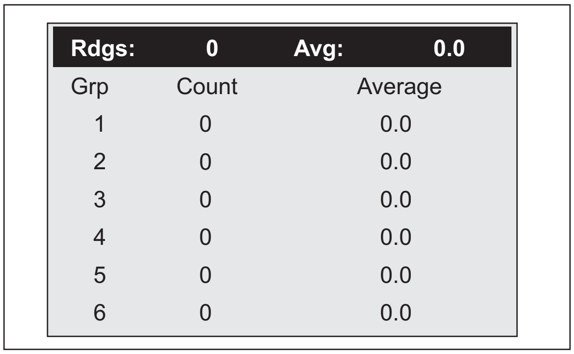
⇒ 確認画面が表示されます。

お知らせ

- カウントクリアする場合は、「Enter」のボタンを押してください。
- カウントクリアしない場合は、「5」のボタンを押してください。

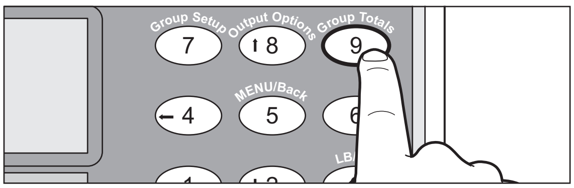


2 スケールヘッドの「Enter」のボタンを押します。



Rdgs:	0	Avg:	0.0
Grp	Count	Average	
1	0	0.0	
2	0	0.0	
3	0	0.0	
4	0	0.0	
5	0	0.0	
6	0	0.0	

⇒ すべての Count が "0" になります。



4 スケールヘッドの「9」のボタンを押します。

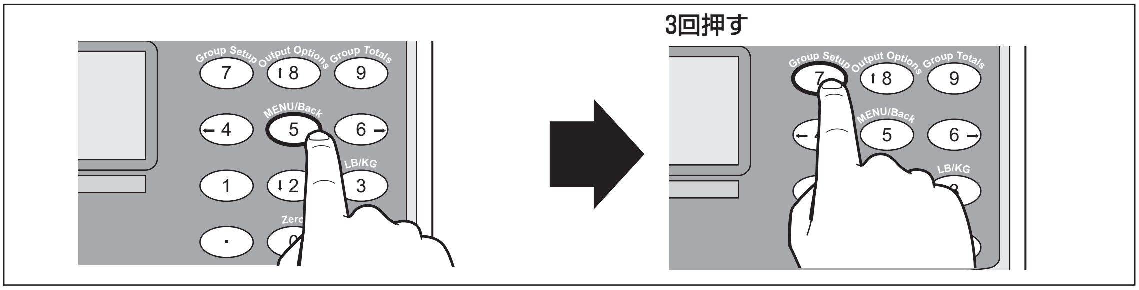
⇒ 計量画面に戻ります。

設定の初期化

Group Setup メニューと Output Options メニューの設定を工場出荷状態に戻すには、以下の操作を行ってください。

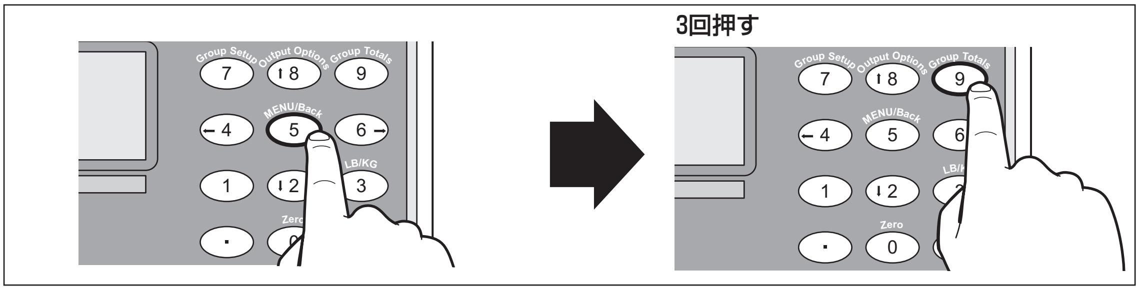
■　2-Way ソーターの場合

スケールヘッドの「5」のボタンを押した後、「7」のボタンを 3 回押します。



■　3-Way ソーターの場合

スケールヘッドの「5」のボタンを押した後、「9」のボタンを 3 回押します。



データの収集

計量したデータを、USB メモリを使用してパソコンに収集することができます。

⚠ 注意

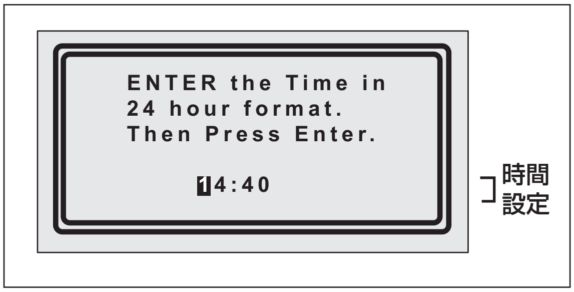
!	**USB メモリの抜き差しは、必ず製品本体の入力電源を切（OFF）の状態で行ってください。** ※製品または USB メモリが故障する恐れがあります。

お知らせ

- パソコンへの接続方法は、パソコンに付属の取扱説明書を参照してください。
- USB メモリおよびパソコンは、お客様にて手配してください。お客様にて手配した USB メモリが使用できない場合は、当社もしくは代理店までご連絡ください。

■ データの収集

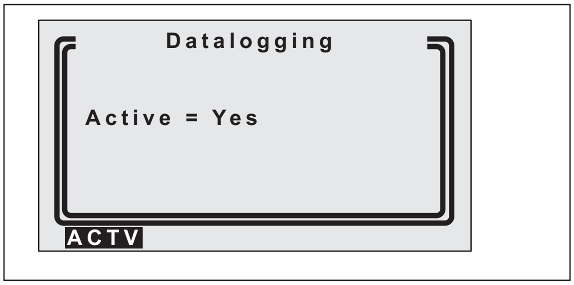
以下の手順に従って、データを収集してください。



1 **日付と時刻が設定されていることを確認します。**

お知らせ

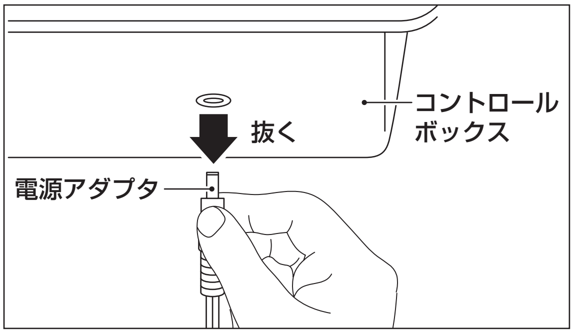
- 日付と時刻が設定されていない場合は、「日付と時刻の設定」（46 ページ）を参照して設定してください。



2 **データログが有効に設定されていることを確認します。**

お知らせ

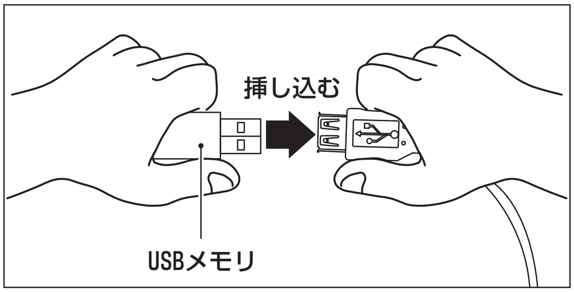
- データログが有効に設定されていない場合は、「データログの有効 / 無効」（50 ページ）を参照して、有効に設定してください。



3 **電源アダプタをコントロールボックスの接続部分から抜きます。**

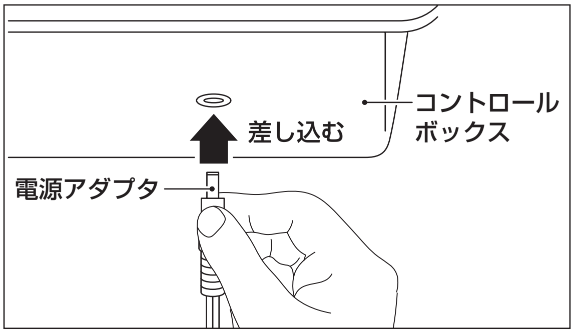
⇒ スケールヘッドの電源が切（OFF）になり、パネルの表示が消えます。

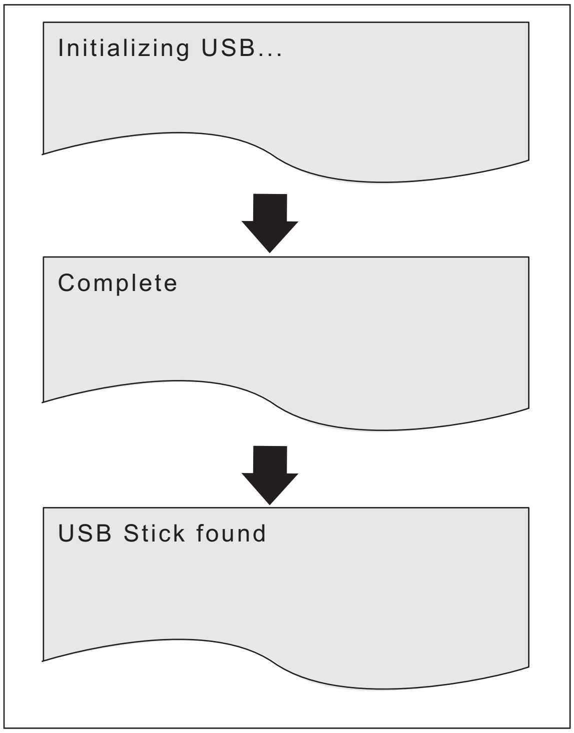
3 USB メモリをスケールヘッドの USB コネクタに差し込みます。



4 電源アダプタをコントロールボックスの接続部分に差し込みます。

⇒ スケールヘッドの電源が入（ON）になります。

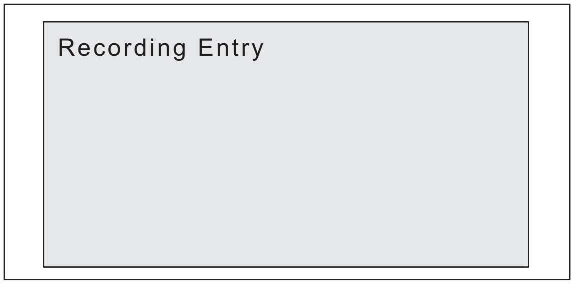




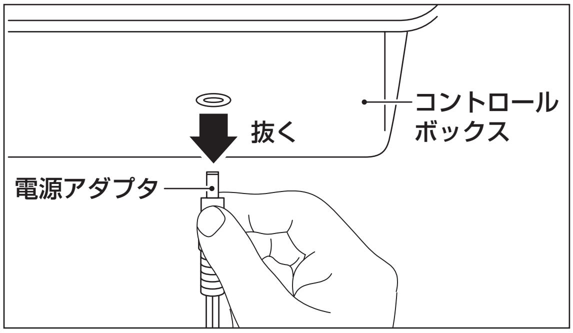
⇒ "Initializing USB･･･"（USB を初期化）がパネルに表示されます。

⇒ "Complete"（完了）がパネルに表示されます。

⇒ "USB Stick found"（USB を認識）がパネルに表示されます。

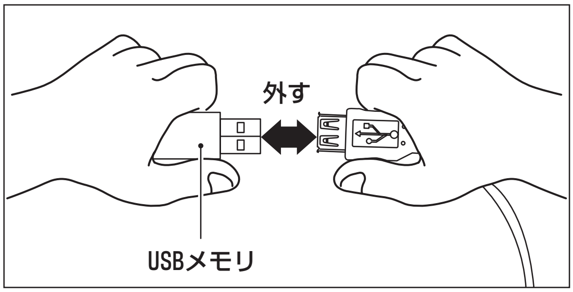


⇒ 豚が計量されると "Recording Entry" が表示されます。



5 計量終了後、電源アダプタをコントロールボックスの接続部分から抜きます。

⇒ スケールヘッドの電源が切（OFF）になり、パネルの表示が消えます。



6 USB メモリをスケールヘッドの USB コネクタから外します。

■ データの移動

下記の手順に従って、パソコンにデータを移動させてください。

お知らせ

- USB メモリ内のデータをパソコンに移動させる方法については、パソコンに付属の取扱説明書を参照してください。

1 USB メモリをパソコンの USB コネクタに差し込みます。

2 USB メモリに保存されているファイルを、パソコンのデスクトップなどにコピーします。

⇒ ファイルを開くと左記のようなデータが表示されます。

グループ	体重	日付	時間
2	99.5	2009/10/20	0:53:35
2	104.5	2009/10/20	0:53:46
4	133.5	2009/10/20	14:01:03
3	114	2009/10/20	14:01:12
2	112	2009/10/20	14:03:34
1	60	2009/10/20	14:18:21
1	65.5	2009/10/20	14:23:33
1	67	2009/10/20	14:28:35
2	99.5	2009/10/20	14:46:21

お知らせ

- データは、CSV ファイル形式です。

■ データが蓄積されないときは

USB に豚の計量データが保存されない、豚が計量されたときに "Failed to save" が表示されるといった場合は、電源アダプタをコントロールボックスの接続部分から抜き差しして、USB メモリを差し直してください。

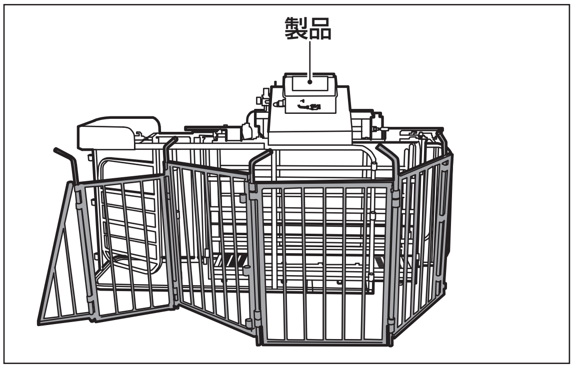
お知らせ

- 上記の処置を行ってもデータが蓄積されない場合は、当社もしくは代理店に点検を依頼してください。

運転

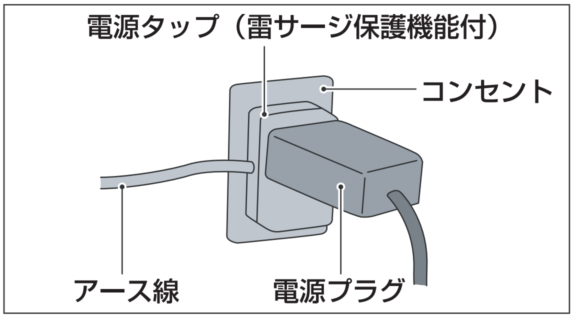
⚠ 注意	
禁止	**使用電圧以外には接続しないでください。** ※ 火災、感電の恐れがあります。
指示	**仕分けゲート、入口ゲートおよび出口ゲートの開閉が正しく行われているか確認をしてください。** ※ 物損事故につながる恐れがあります。

運転前の準備（試運転時も同様）



- 製品が正しく施工されているか確認してください。（55 ページ参照）
- 各電線に傷や断線がないか確認してください。
- 各ゲートに障害物（人および物）がないことを確認してください。

運転



1 電源を確認します。

お知らせ

- 電源については「電源の接続について」（58 ページ）を参照してください。



2 スケールヘッドが起動していることを確認します。

3 機能設定を行います。

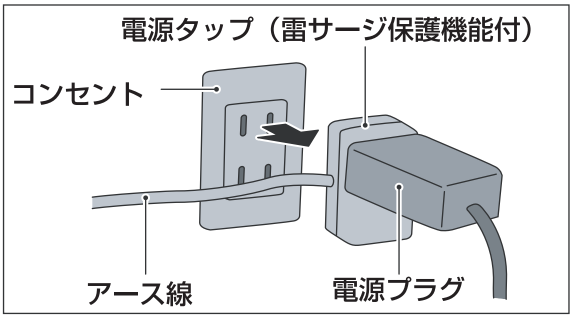
お知らせ

- 設定については「機能設定について」（10ページ）を参照してください。

運転中の確認（試運転時も同様）

- 豚が正しく計量、ペイント、仕分けされていることを確認します。
- 停電時には必ず電源ケーブルを抜いてください。

停止のしかた



1 電源タップ（雷サージ保護機能付）をコンセントから抜きます。

お知らせ

- 電源については「電源の接続について」（58 ページ）を参照してください。

保守点検

⚠ 警告

保守点検作業の前に、この取扱説明書に記載している内容を熟読し、安全対策を講じた上で実施してください。

※ 人身事故の原因になります。

点検・清掃

下表の頻度で、点検・清掃をしてください。

箇 所	内 容	頻 度
空気圧調整器	リリース弁を開けて、水抜きをする。	週 1 回程度
ペインターボトル	ペインターボトル内の希釈液がなくなっていないか確認する。	適時
電子アイ	湿った布で、電子アイの表面を拭く。	週 1 回
コンプレッサー	フィルターを清掃する。 お知らせ ● コンプレッサーの取り扱いについての詳細は、別冊『コンプレッサーの取扱説明書』を参照してください。	1 ヶ月ごと
	潤滑油を交換する。 お知らせ ● コンプレッサーの取り扱いについての詳細は、別冊『コンプレッサーの取扱説明書』を参照してください。	6 ヶ月ごと
製品本体下部	糞やおがくずを清掃する。	適時

空気圧の調整

豚の体重にあわせて、空気圧調整器の空気圧を調整してください。

豚の体重	圧 力
30 kg ～ 60 kg（13.5 lb ～ 27 lb ）	2.1 kg/cm^2 ～ 2.8 kg/cm^2（30 psi ～ 40 psi）
60 kg 以上（27 lb 以上）	4.2 kg/cm^2（60 psi）

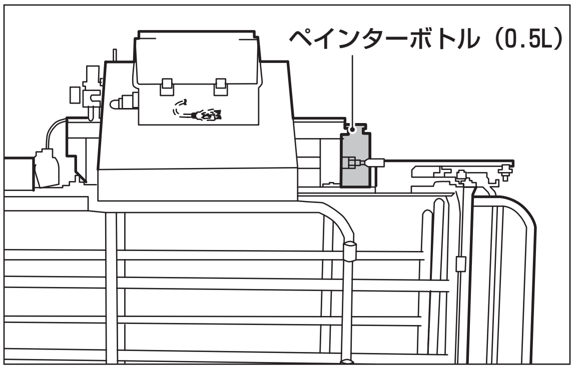
ペインターボトルの交換

⚠ 警告	
❗	**万一、ペインターボトル内の希釈液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。** **必ず医師の治療を受けてください。** ※ 失明など障害の原因になります。
	万一、ペインターボトル内の希釈液が皮膚や衣服についたときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。 ※ ケガなどの原因になります。

⚠ 注意	
❗	**ペインターボトルは、当社もしくは代理店から購入したものを必ず使用してください。** ※ 製品の故障などにつながる恐れがあります。

お知らせ

- ペインターボトルを交換する場合は、保護手袋を着用してください。



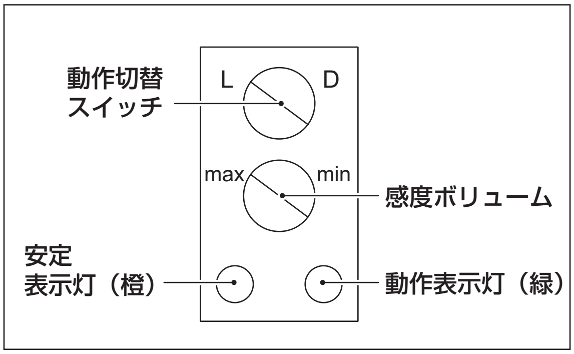
ペインターボトル内の希釈液がなくなりそうな場合は、事前に新しいペインターボトルを購入してください。
購入後、ペインターボトルを交換してください。

電子アイの調整

■ 角度調整

入口ゲートが閉じる反応が遅い場合は、電子アイの角度を入口ゲート側に調整してください。

■ 感度調整



感度ボリュームをドライバーで回して調整してください。
感度を調整すると、赤外線の到達距離が変わります。

お知らせ

- 左に回すと赤外線の到達距離が長くなり、右に回すと短くなります。

目盛りの較正

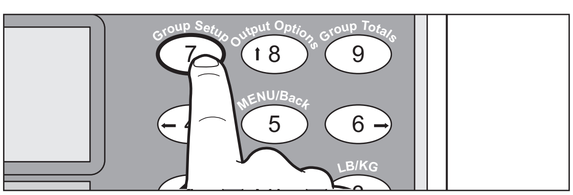
■ 準備

以下の手順に従って、スケールヘッドの目盛りを較正する準備をしてください。

1 錘を用意します。

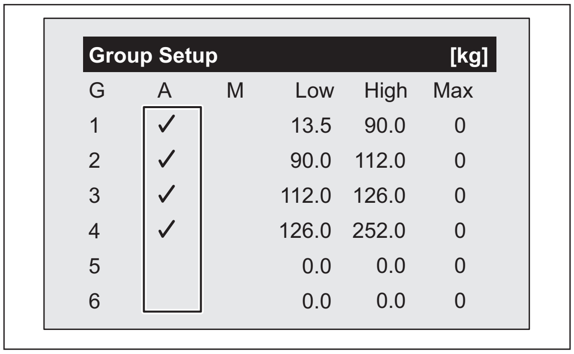
お知らせ

- えさ袋など、重量が明確なものを錘にしてください。



2 スケールヘッドの「7」のボタンを押します。

⇒ Group Setup メニューが表示されます。

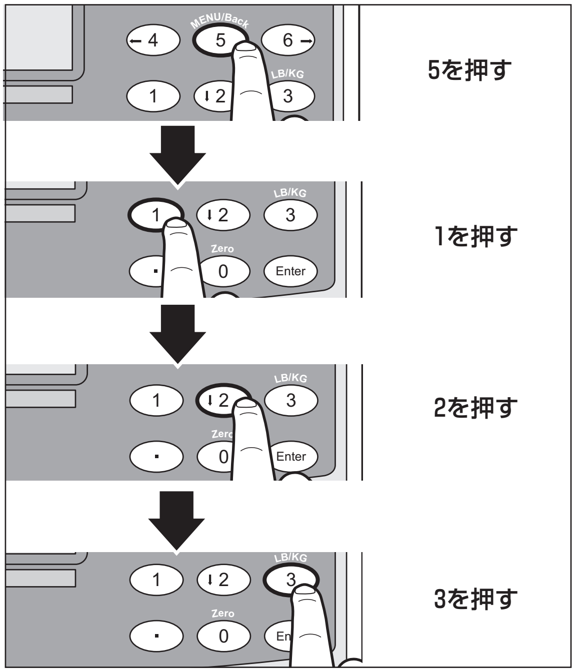


Group Setup					[kg]
G	A	M	Low	High	Max
1	✓		13.5	90.0	0
2	✓		90.0	112.0	0
3	✓		112.0	126.0	0
4	✓		126.0	252.0	0
5			0.0	0.0	0
6			0.0	0.0	0

3 A の欄の項目を選択して「Enter」のボタンを押し、チェックマーク（✓）を外します。

■ 較正

以下の手順に従って、スケールヘッドの目盛りの較正してください。



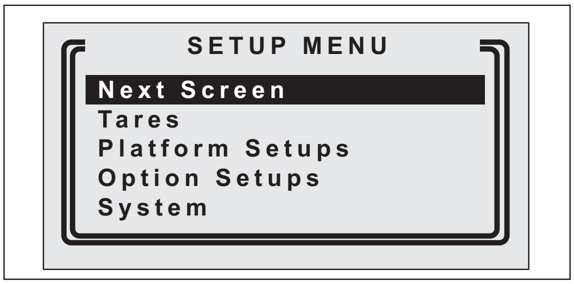
1 スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

⇒ 計量画面の表示が消えます。

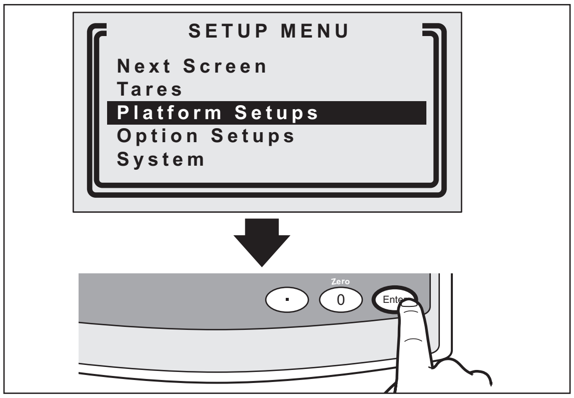
2 スケールヘッドの「1」のボタンを押します。

3 スケールヘッドの「2」のボタンを押します。

4 スケールヘッドの「3」のボタンを押します。

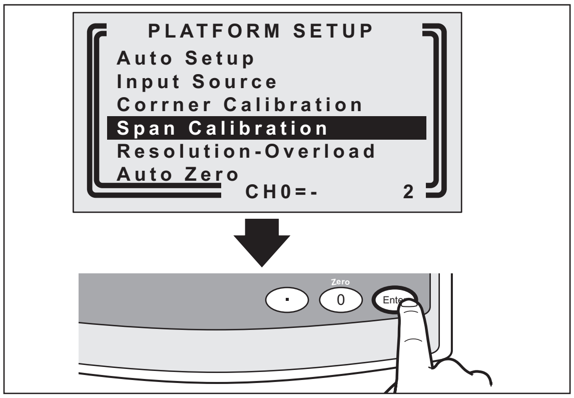


⇒ SETUP MENU が表示されます。

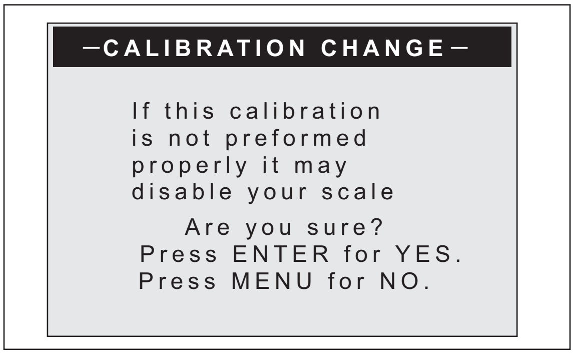


2 "Platform Setups" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

⇒ PLATFROM SETUP メニューが表示されます。



3 "Span Calibration" にカーソルを移動し、「Enter」のボタンを押します。

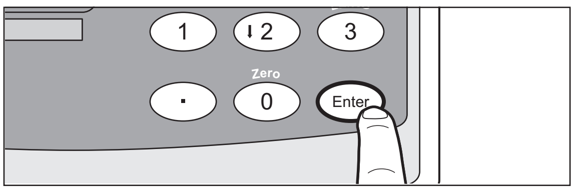


⇒ "CALIBRATION CHANGE"（較正を変更しますか？）が表示されます。

お知らせ

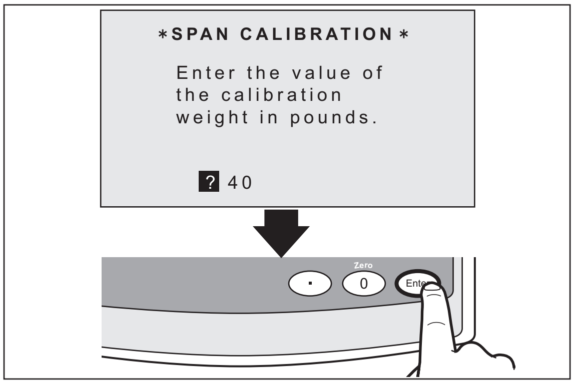
- 目盛りの較正を行う場合は、「Enter」のボタンを押してください。
- 目盛りの較正を行わない場合は、「5」のボタンを３回してください。再起動後、計量画面に戻ります。

<較正を変更する場合>



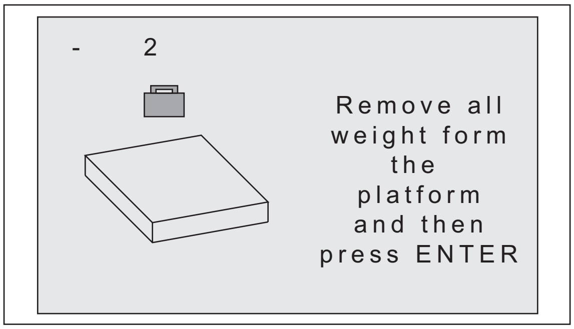
4 「Enter」のボタンを押します。

⇒ "SPAN　CALIBRATION"（スパン（秤）を較正）が表示されます。

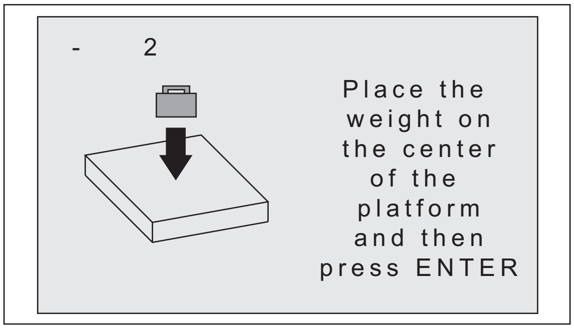


5 スケールヘッドのボタンで錘の重量（単位：lb）を入力し、「Enter」のボタンを押します。
例）40kg ≒ 88.18lb

⇒ 秤に錘が乗っていないことを確認する画面が表示されます。

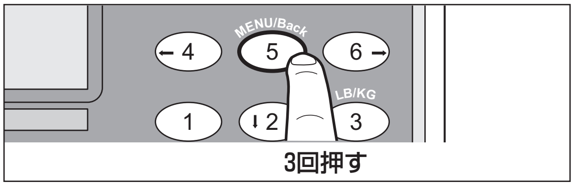


6 秤に錘が載っていないことを確認し、「Enter」のボタンを押します。



7 秤の中央に錘を載せ、「Enter」のボタンを押します。

⇒ 較正完了



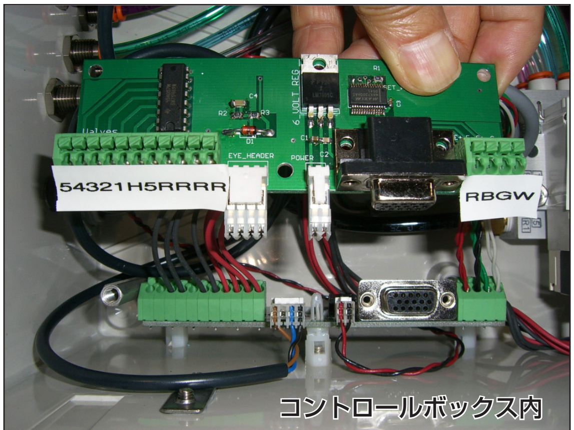
8 スケールヘッドの「5」のボタンを3回押します。

⇒ 計量画面に戻ります。

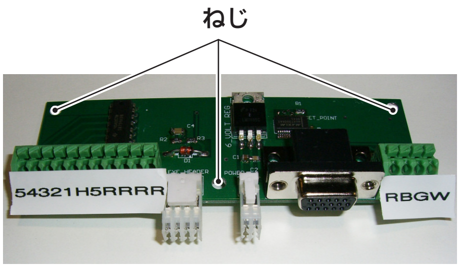
9 秤から錘を降ろします。

スマートボードの交換

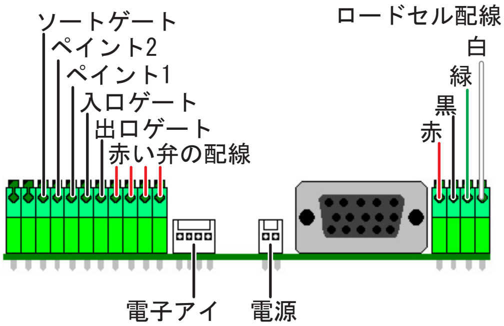
以下の手順に従って、スマートボードを交換してください。



コントロールボックス内



スマートボード



1 製品本体の電源が入っていないことを確認します。

2 スケールヘッドとプレートを取り外します。

3 スマートボードを固定しているねじ（3 本）を外します。

4 コントロールボックス内のケーブルを留めているインシュロックを切ります。

5 スマートボードをコントロールボックスから取り出します。

お知らせ

- スマートボードは、慎重に取り扱ってください。

6 電子アイの端子から、線を抜きます。

7 電源の端子から、線を抜きます。

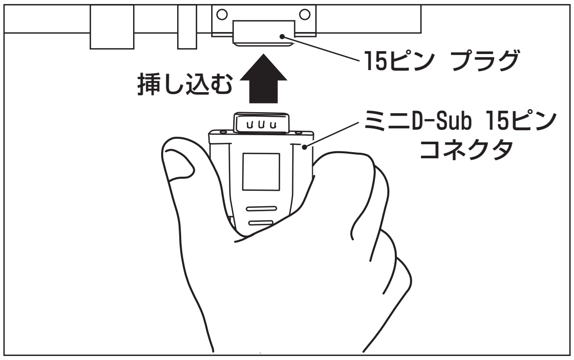
8 線を 1 本ずつ新しいスマートボードに移し変えます。

お知らせ

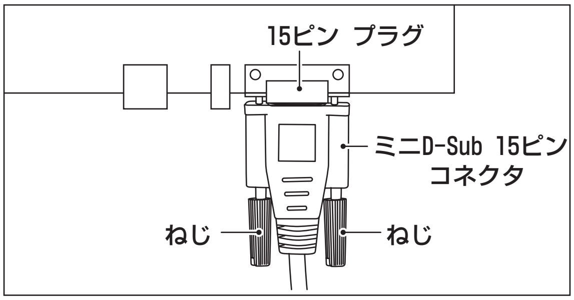
- 新しいスマートボードを、古いスマートボードのすぐ下に置いて、配線を確認しながら作業してください。

9 白いナイロンキャップを、古いスマートボードから外し、新しいスートボードに取り付けます。

10 新しいスマートボードを、コントロールボックスに手順３で外したねじ（３本）で取り付けます。



11 スケールヘッドのミニ D-Sub 15 ピン コネクタのスマートボードの 15 ピンプラグに差し込みます。



12 ミニ D-Sub 15 ピン コネクタをねじで固定します。

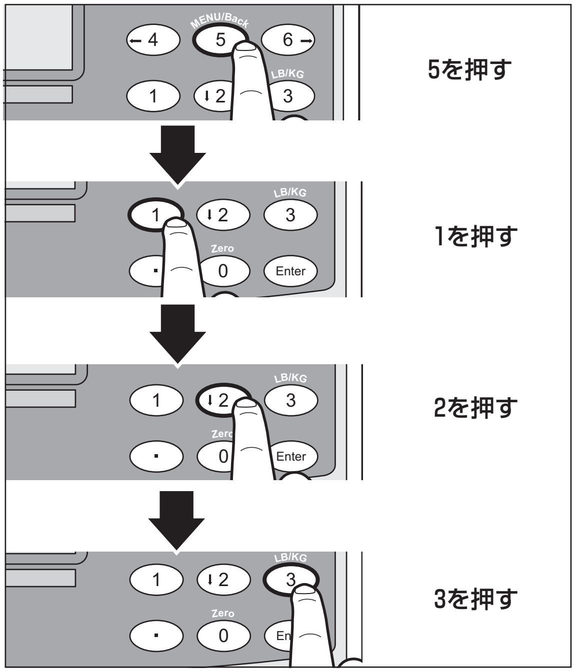
13 製品本体の電源を入れ、動作確認をします。

お知らせ

- スケールヘッドの機能設定ができない場合は、配線をし直し、再度、動作確認をしてください。
- 異常がある場合は、お買い求めの代理店に点検を依頼してください。

日付と時刻の設定

以下の手順に従って、日付と時刻を設定してください。



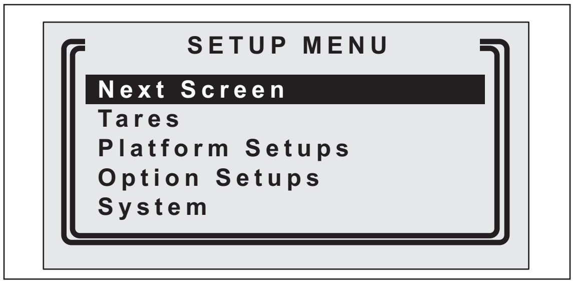
1 スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

⇒ 計量画面の表示が消えます。

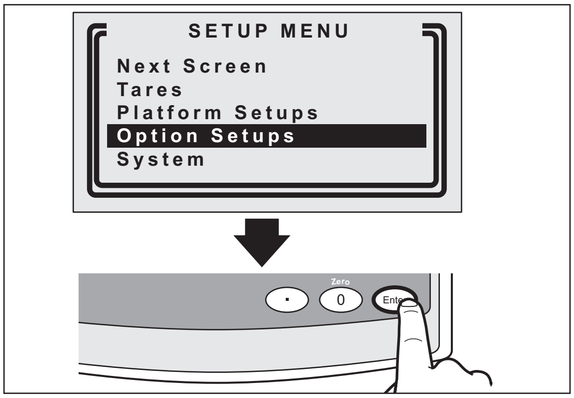
2 スケールヘッドの「1」のボタンを押します。

3 スケールヘッドの「2」のボタンを押します。

4 スケールヘッドの「3」のボタンを押します。



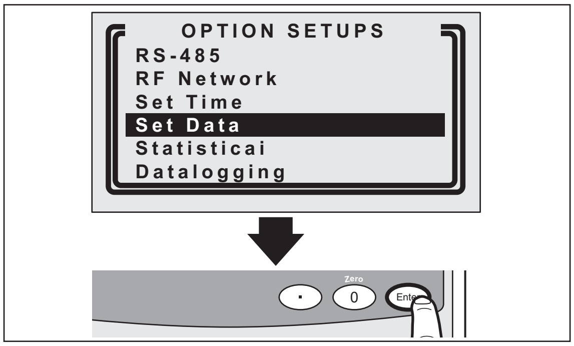
⇒ SETUP MENU が表示されます。



5 "Option Setups" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

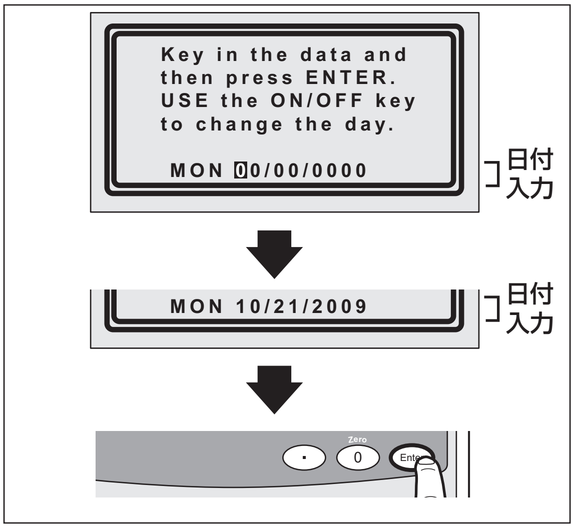
⇒ OPTION SETUPS メニューが表示されます。

＜日付設定＞



6 "Set Date" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

⇒ 日付入力画面が表示されます。

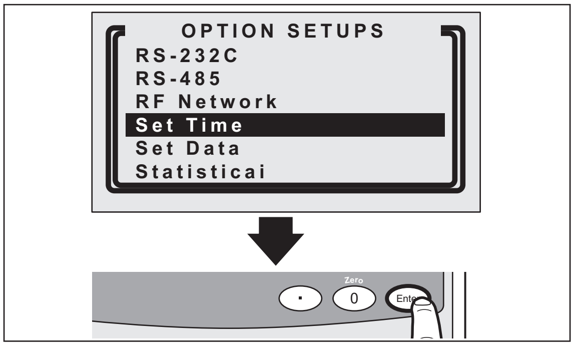


7 スケールヘッドのボタンで日付を入力し、「Enter」のボタンを押します。

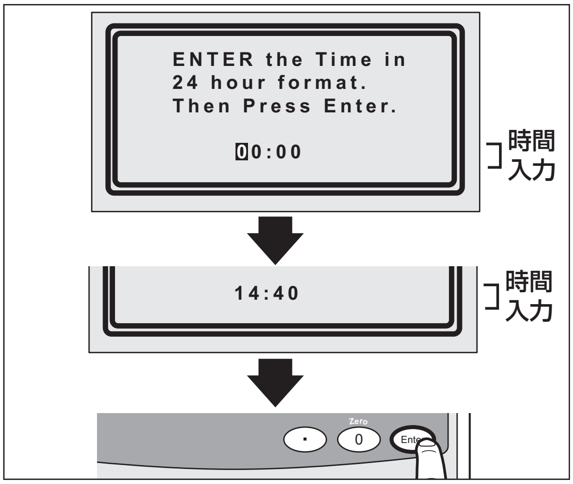
例）2009 年 10 月 21 日の場合：
"10/21/2009"

⇒ OPTION SETUPS メニューが表示されます。

＜時間設定＞

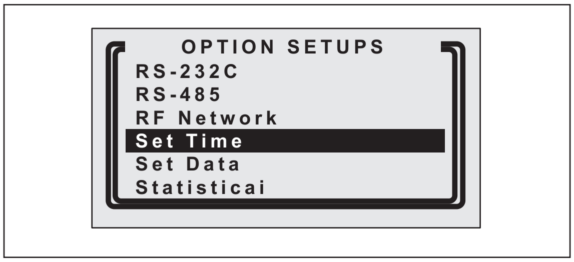


8 "Set Time" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

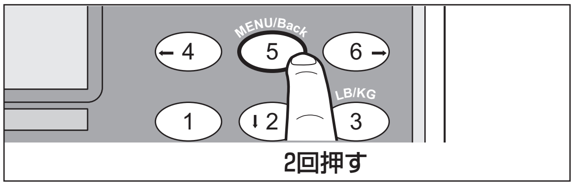


9 スケールヘッドのボタンで時間を入力し、「Enter」のボタンを押します。

例） 14 時 40 分の場合 : "14 : 40"



⇒ OPTION SETUPS メニューが表示されます。

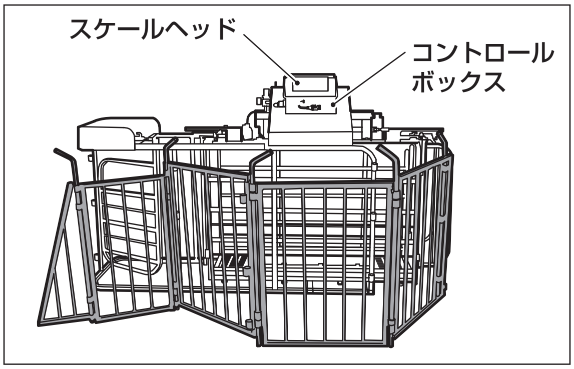


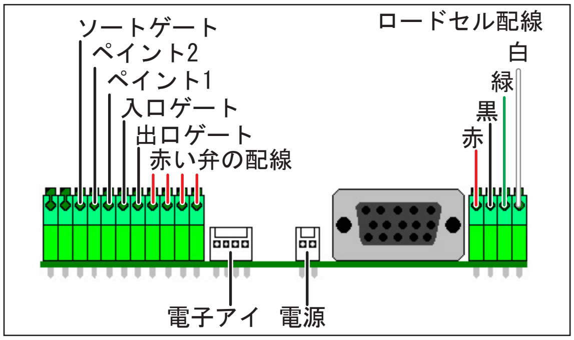
10 スケールヘッドの「5」のボタンを2 回押します。

⇒ 再起動後、計量画面に戻ります。

ロードセルの断線チェック

以下の手順に従って、ロードセルの断線をチェックしてください。





1 コントロールボックスを開けます。

2 スケールヘッドのミニ D-Sub 15 ピン コネクタ抜き、スケールヘッドを外します。

3 アルミプレートを外します。

4 ロードセルの配線を外します。

5 2 本をロードセル配線を分離します。

6 以下のワイヤー間の抵抗値を測定します。
- 赤 - 黒
- 赤 - 緑
- 赤 - 白
- 黒 - 緑
- 黒 - 白

⇒ 断線していない場合は、以下の値を示します。
- 赤 - 黒：390Ω
- その他：290Ω

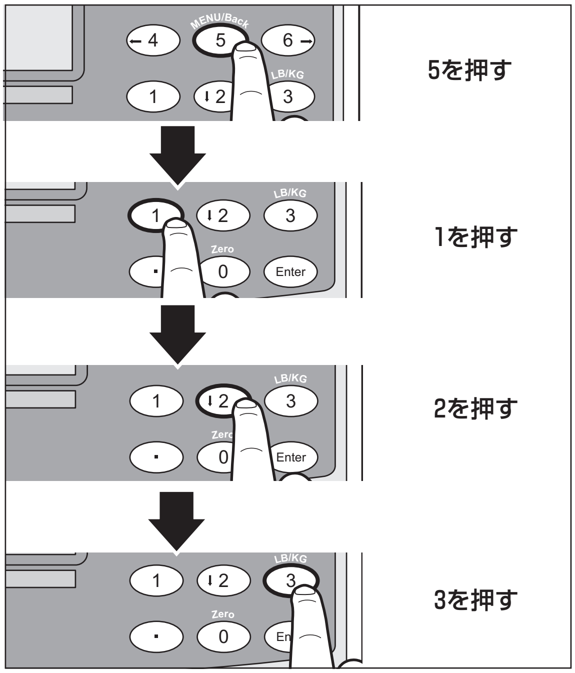
⇒ 断線している場合は、MΩ を示します。

7 断線しているロードセルを交換します。

8 目盛りを較正します。（40 ページ参照）

データログの有効 / 無効

データログの設定を有効 / 無効にする場合は、以下の手順に従って操作を行ってください。



1 スケールヘッドの「5」のボタンを押します。

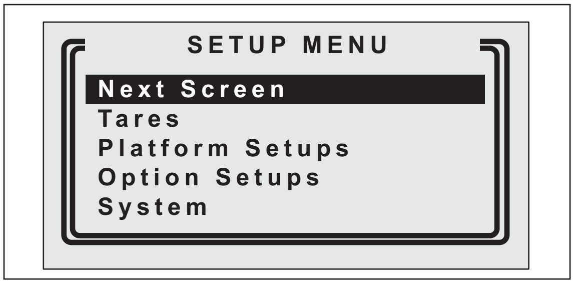
⇒ 計量画面の表示が消えます。

2 スケールヘッドの「1」のボタンを押します。

3 スケールヘッドの「2」のボタンを押します。

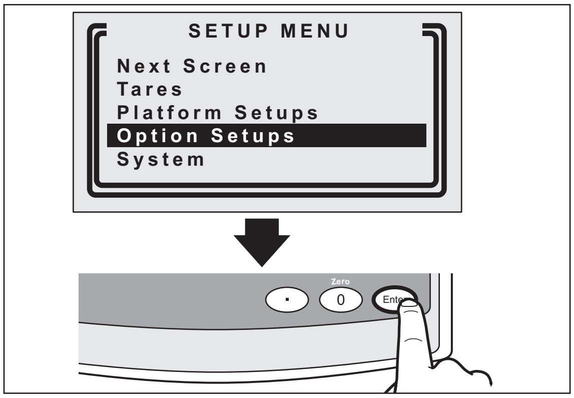
4 スケールヘッドの「3」のボタンを押します。

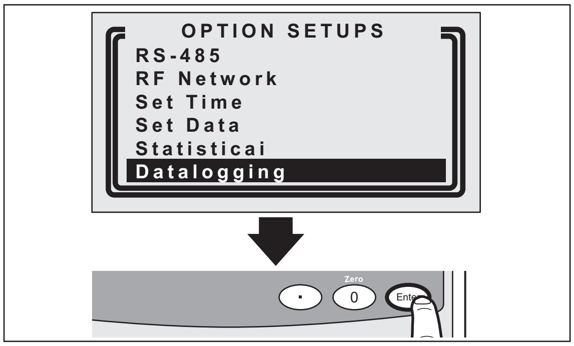
⇒ SETUP MENU が表示されます。



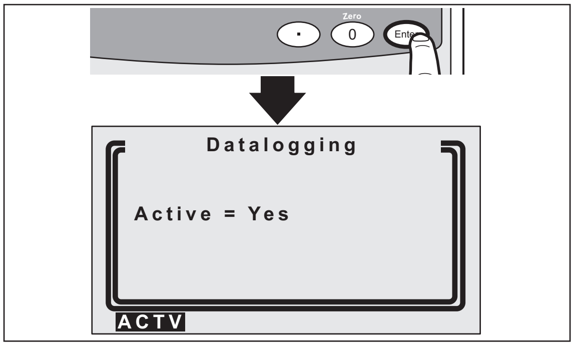
5 "Option Setups" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

⇒ OPTION SETUPS メニューが表示されます。





6 "Datalogging" にカーソルを合わせ、「Enter」のボタンを押します。

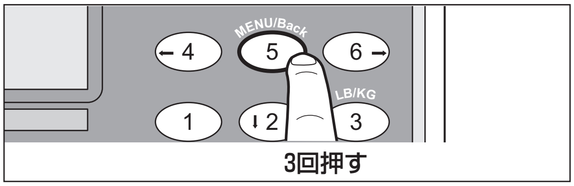


7 「Enter」のボタンを押し、"Active=Yes" に設定します。

⇒ データログの設定が有効になります。

お知らせ

- 「Enter」のボタンを押すと "Yes" と "No" が切り換わります
- データログを無効にする場合は、"No" に設定してください。
- パネルの左下に「ACTV」が表示されていれば、データログの設定が有効になっています。



8 スケールヘッドの「5」のボタンを 3 回押します。

⇒ 計量画面に戻ります。

最大仕分け制限の設定

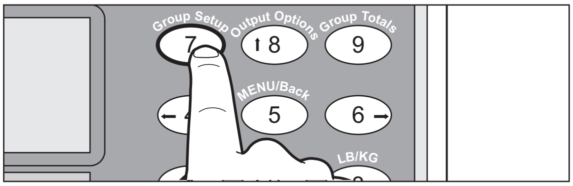
必要に応じて、グループの最大仕分け制限頭数を設定します。

お知らせ

- 設定頭数を超えた場合は、反対側の出荷用のペン（仕分け部屋）に仕分けされます。

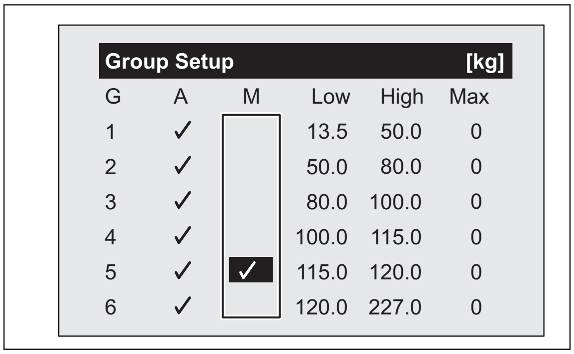
■ 設定方法

以下の手順に従って、設定してください。



1 スケールヘッドの「7」のボタンを押します。

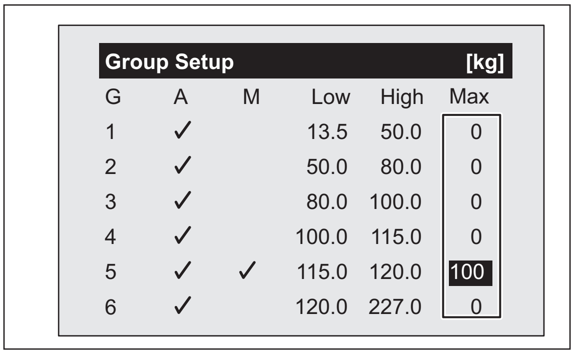
⇒ Group Setup メニューが表示されます。



Group Setup					[kg]
G	A	M	Low	High	Max
1	✓		13.5	50.0	0
2	✓		50.0	80.0	0
3	✓		80.0	100.0	0
4	✓		100.0	115.0	0
5	✓	✓	115.0	120.0	0
6	✓		120.0	227.0	0

2 「M」の欄にカーソルを移動して、「Enter」のボタンを押します。

⇒ チェックマーク（✓）が入力されます。

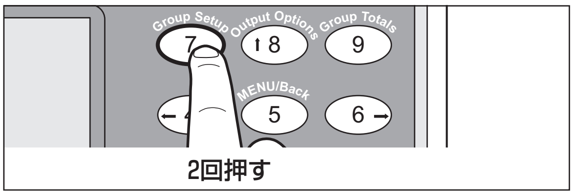


Group Setup					[kg]
G	A	M	Low	High	Max
1	✓		13.5	50.0	0
2	✓		50.0	80.0	0
3	✓		80.0	100.0	0
4	✓		100.0	115.0	0
5	✓	✓	115.0	120.0	100
6	✓		120.0	227.0	0

3 「Max」の欄にカーソルを移動し「Enter」のボタンを押します。

4 スケールヘッドのボタンで頭数を入力します。

⇒ 最大仕分け頭数が変更されます。



5 スケールヘッドの「7」のボタンを2回押します。

⇒ 計量画面に戻ります。

困ったときは

異常の原因と処置方法

以下の処置を行っても、現象が変わらない場合は、当社もしくは代理店までご連絡ください。

不具合の内容	可能性のある原因	処置方法	参照ページ
スケールヘッドに電源が入らない	・電源ケーブルが腐食している	・電源ケーブルを交換する必要があります。当社もしくは代理店にご連絡ください。	–
スケールヘッドに電源は入るが、液晶画面に表示がされない	・電圧降下 / スパイク	・内部のコンデンサが故障しています。当社もしくは代理店に修理を依頼してください。	–
空気調整器から空気が漏れる	・空気供給チューブの接続が不適切	・空気供給チューブが完全に挿入されているか確認してください。	57
	・ペイントの指定が反対にされている	・Output Options メニューで、体重グループ G 行の「機能 1」または「機能 2」の欄に "R"、"S" が入力されていないか確認してください。	17
入口ゲートが開かない	・電子アイが汚れている	・電子アイを清掃してください。	40
	・電子アイが断線している	・電子アイを交換する必要があります。当社もしくは代理店にご連絡ください。	–
	・電子アイの感度が高すぎる	・電子アイの感度を下げてください。	40
	・体重グループの設定が間違っている	・設定を工場出荷状態に戻してからやり直してください。	10 31
	・エアホースが詰まっている	・エアの圧力を 100 に上げて、詰まりを飛ばしてください。	57
スケールヘッドのパネル（左下に）"OUCH" を表示	・目盛りの較正がずれている	・目盛りの較正を行ってください。	40
体重表示が出ない	・ロードセルが破損・断線している	・ロードセルを交換する必要があります。当社もしくは代理店にご連絡ください。	49
	・スケールヘッドが破損している	・スケールヘッドの修理を当社もしくは代理店に依頼してください。	–
入口ゲートの閉まりが遅い	・電子アイが汚れている	・電子アイを清掃してください。電子アイの角度を入口側に調整してください。	40
その他	・スケールヘッドの設定が間違っている	・設定を工場出荷状態に戻してからやり直してください。	10 31

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ・転居などのご相談は、必ずお買い求めの代理店へお申し付けください。

■ 保証書について

保証書は代理店からお受け取りください。所定事項の記入（お買い上げ日、お客様名、代理店名など）および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

■ 修理を依頼されるとき

- サービスを依頼される前に「困ったときは」(53 ページ参照) に従ってご確認いただき、それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、電源アダプタをコンセントから抜いて、お買い求めの代理店に依頼してください。
- 保証期間中はお買い上げの代理店まで保証書（本書）をそえてご持参ください。保証の規定に従って、修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの代理店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

■ 修理ご相談窓口

ご自分で修理をなさらず、お買い求めの代理店にお申し付けください。（裏表紙記載）

取り付け

⚠ 警告	
❗	**重量物を含むため、取り扱いには十分に注意してください。** ※ 人身事故につながる恐れがあります。
	製品の取付作業は専門業者に依頼してください。 ※専門業者以外の人が工事をすると感電や火災の恐れがあります。

取り付け場所の選定

取り付けをする場所は、お客様の同意を得てから作業を行ってください。
また、以下のような場所への取り付けは行わないでください。

- 氷結する場所
- 振動しやすい場所
- 直射日光が当たる場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 凹凸がある場所
- 外部からの振動が製品に伝わる場所

梱包品の確認

製品を取り付ける前に部品がすべて揃っているかまた、損傷がないか確認してください。
万が一部品がないまたは損傷がある場合は、当社もしくは代理店にご連絡ください。

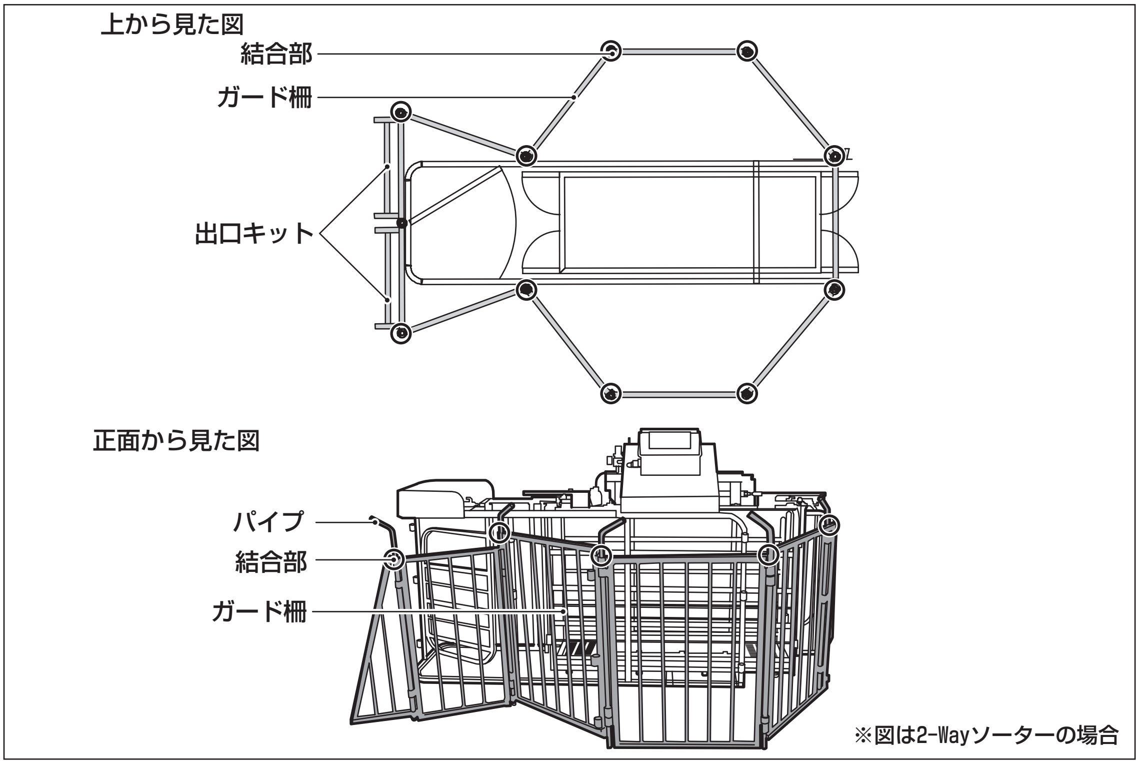
製品本体の設置

製品を所定の場所に移動してガード柵を組み立てます。

ガード柵の組み立て

■　組み立ての手順

以下の手順に従って組み立てを行ってください。



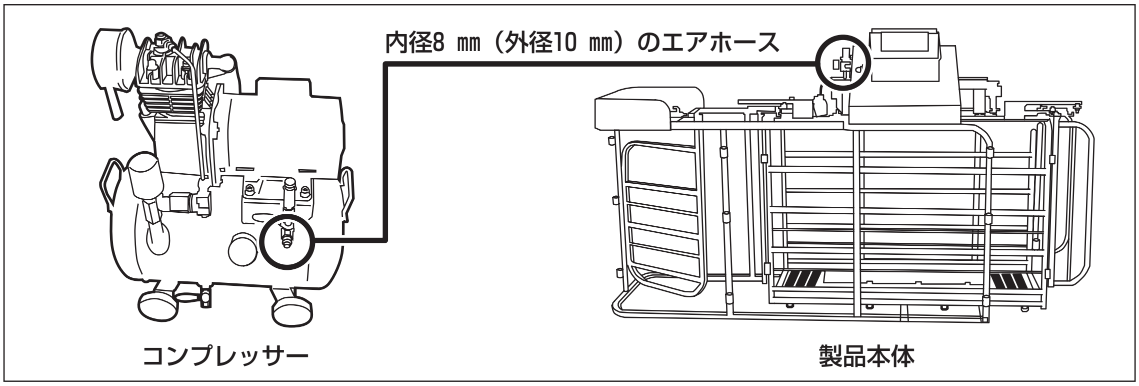
1　ガード柵の結合部を合わせます。（10 箇所）

2　パイプを結合部に差して固定します。

3　出口キットのパネルを取り付けます。（2 枚）

エア配管

製品本体の空気圧調整器とコンプレッサーを、内径 8 mm（外径 10 mm）のエアホースで接続します。

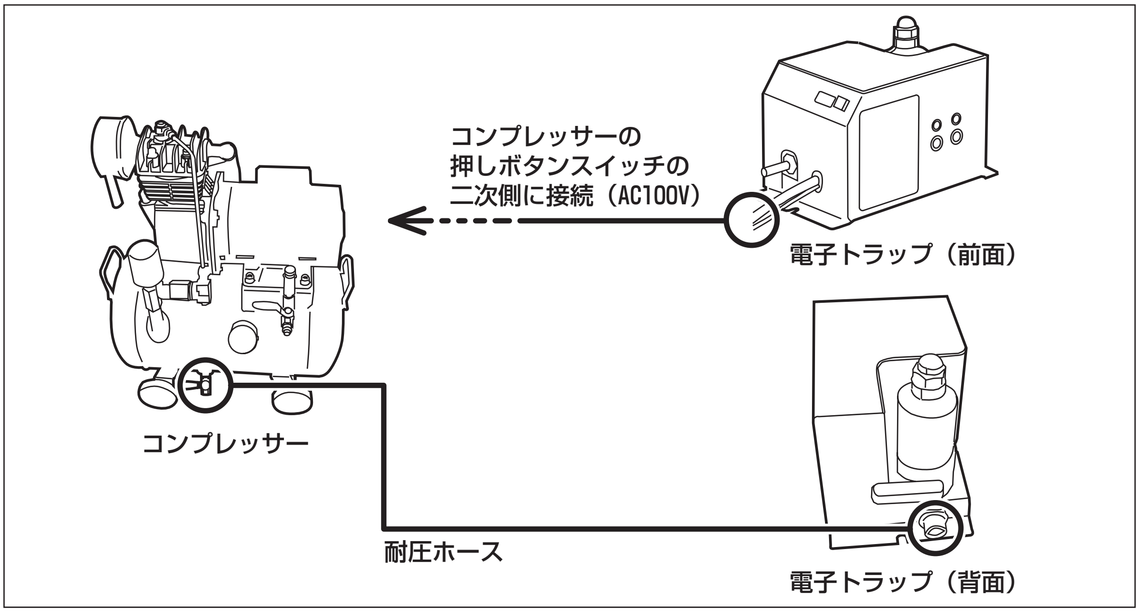


お知らせ

- コンプレッサーの取り扱いについての詳細は、別冊『コンプレッサーの取扱説明書』を参照してください。

電子トラップ

コンプレッサーには、ドレンを自動的に排水する電子トラップをセットします。



■　電子トラップの標準設定

ドレン排出サイクル時間	ドレン排出時間
30 分	3 秒

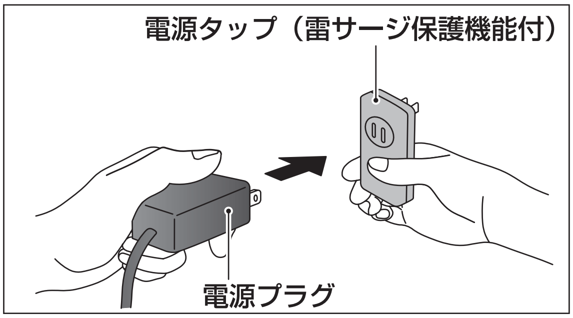
電気配線

配線上の注意

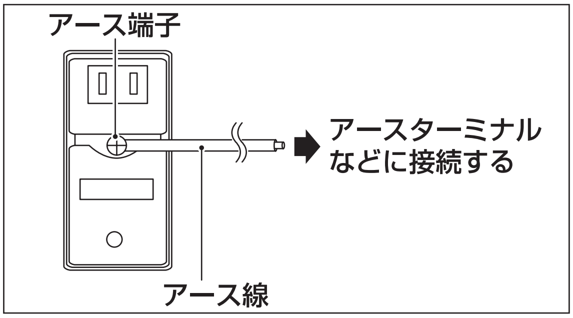
⚠ 警告	
アース線接続	**アース線の接続を必ず行ってください。** ※ 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

⚠ 注意	
	使用電圧以外には接続しないでください。 ※ 火災、感電の恐れがあります。
	配線後に仕分けゲート、入口ゲートおよび出口ゲートの開閉が正しく行われているか確認をしてください。 ※ 物損事故につながる恐れがあります。

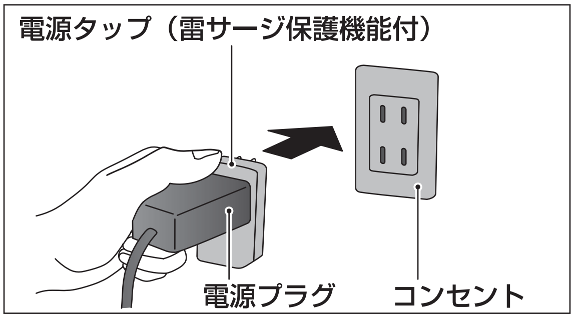
電源の接続について



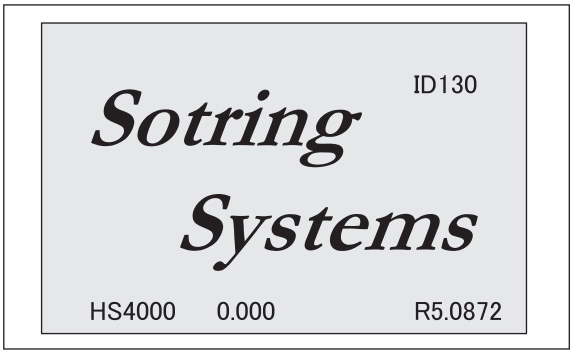
1 製品の電源プラグを電源タップ（雷サージ保護機能付）に差し込みます。



2 電源タップ（雷サージ保護機能付）の裏面にあるアース端子からアースをとります。



3 電源タップ（雷サージ保護機能付）をコンセントに差し込みます。



4 スケールヘッドが起動することを確認します。

試運転

■ 試運転前の確認事項

試運転前に以下の項目について確認をしてください。

- 電気系統について

チェック欄	確認項目
□	アース線の接続は確実か？
□	入力電源は規定通りか？ 製品（AC100 V ± 20 V）

- その他

チェック欄	確認項目
□	ペイント / 仕分け設定がされているか？
□	計量画面が表示されるか？
□	カード柵がしっかりと取り付けられているか？

■ 試運転手順

1 電源ケーブルおよびアース線の接続ができていることを確認します。

2 スケールヘッドのパネルに計量画面が表示されているか確認します。

3 秤に錘などを乗せ、仕分け / ペイントが正しく作動することを確認します。

お知らせ

- 仕分け / ペイントが正しく作動しない場合は、「Group Setup メニュー」(11 ページ)・「Output Options メニュー」(17 ページ)を参照して、設定をしなおしてください。

保証書

<table>
<tr><td colspan="2">形　名</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td colspan="2">お名前　　　　　　　　　　　　　様　☎</td></tr>
<tr><td colspan="2">ご住所</td></tr>
<tr><td colspan="3">取扱代理店名・住所・電話番号</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">お買い上げ日
年　　月　　日より
本体は1年間
ただし消耗品は除く</td></tr>
</table>

欄に記載のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無を確認してください。

■ 無償修理規定

- 当社は、取扱説明書の注意書きに沿った使用状態で、保証期間内故障した場合は、無料で修理をさせていただきます。
- 定期的な定期点検は、当社に依頼してください。当社の取扱説明書に従って、正しい定期点検を行なわないと、保証はいたしません。
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行する者（保証責任者）、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはおわかりにならない場合は、当社もしくはお買い上げの代理店までお問い合せください。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。

  This warranty is valid only in Japan.

■ 保証期間

- お買い上げ日を基準として、１年間製品を保証します。

■ 免責事項

- 取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷
- 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障
- 用途外に使用された場合の故障および損傷
- お買い上げ後の衝撃、落下、移動または輸送などによる故障および損傷
- 労働コスト、生産性の損失の賠償、および輸送料の費用
- 使用上の故意、過失または不当な修理や改造による故障および損傷
- 異常電圧による故障
- 電源電圧の変動が定格の± 6%を超えたことによる故障
- 火災・塩害・ガス害・異常電圧および地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
- 通常の使用による消耗品の取り替えや修理
- 保証書に、お買い上げ日、お客様名、代理店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行なう場合の、出張に要する実費

販売元：　イワタニ・ケンボロー株式会社
〒 111-0051 東京都中央区日本橋兜町 3-5 郵船兜町ビル 4 階
電話　03-3668-5360
http://www.camb.co.jp/

輸入元：　岩谷産業株式会社
〒 105-8458 東京都港区西新橋 3 丁目 21 番 8 号
電話　03-5405-5922

お客様の個人情報に関するお取り扱いについて

当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」と記す）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 当社は、お客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者への開示・提供はいたしません。
   - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
   - ・法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合
   - ・その他正当な理由がある場合
3. 当社は、お客様の個人情報を適切に管理します。

長年ご使用のスーパーソーターの点検をぜひ！

こんな症状はありませんか？

●電源ケーブルを接続しても、ときどき運転しないときがある
●スケールヘッドが表示しない
●出口ゲート・入口ゲートの開閉ができない
●その他の異常がある

↓

故障や事故防止のため、主電源スイッチを切（OFF）にしてから
お買い上げの当社もしくは代理店まで点検 修理をご相談ください。

代理店

お問い合わせ先

受付時間　月～金曜日　午前9時～12時　午後1時～5時
（土、日、祝日および当社規定日は除く）

イワタニ・ケンボロー株式会社

札幌営業所 ： 011-807-8261
東北営業所 ： 0197-22-8301
東京営業所 ： 03-3668-5360
大阪営業所 ： 06-6448-8766
九州営業所 ： 0985-23-5543

※電話番号はお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。